

第六十九回 帝國議會
衆議院

土地賃貸價格改訂法案委員會議錄(速記)第四回

付託議案

土地賃貸價格改訂法案(政府提出)
競馬法中改正法律案(政府提出)
土地賃貸價格改訂法施行ニ伴フ耕地整理法ノ
特例ニ關スル法律案(政府提出)
國稅徵收法中改正法律案(政府提出、貴族院
送付)

出席政府委員左ノ如シ

昭和十一年五月十八日(月曜日)午前九時三十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 八田 宗吉君

理事飯田 助夫君 理事佐藤謙之輔君

理事蔭山 貞吉君

高田 栄平君 土田 莊助君

本多眞喜雄君 植村嘉三郎君

淺川 浩君 仲西 三良君

吉植 庄亮君 古河和一郎君

瀬川 嘉助君 大石 倫治君

小笠原八十美君 西川 貞一君

陣 軍吉君 黒田 寿男君

五月十六日三善信房君辭任ニ付其ノ補闕トシテ小笠原八十美君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月十八日委員岡本實太郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ淺川浩君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 馬場 鐵一君

○古河委員 私大臣ニ御聽キシタイト思ウテ居リマシタノデスガ、御出席ガナイサウデアリマスノデ、政府委員の方ニ御伺致シマス、此賃貸價格改訂法案ノ第四條、之ヲ御削除ニナル意思ガアルヤナキヤ、即チ義ニ地租法改正ノ際、同法第九十二條ノ但書ニ依リマシテ、地租ヲ三倍八割ニ制限シ、以テ法律ノ改正ニ依ル負擔ノ激増ヲ緩和シタノデアリマス、而シテ又今回法條ヲ設ケ

テ、昭和十五年マデ四倍ニ制限セントスルノデアリマス、此恩惠ニ浴スル土地ハ曩ニ三倍八割ニ制限サレタ土地ガ大部分デアリマシテ、殊ニ疲弊シタ農村ニ殆ド皆無デアルノデアリマス、所謂富ノ集中シタ都市、就中六大城市ニアルノデアリマシテ、斯クテハ富豪擁護トナルト思フノデアリマス、又稅ノ原則ニモ悖ルヤウニ思フノデアリマス、大藏大臣ハ本會議ニ於キマシテ、有ユ

タ、思切タル公平ナル稅制ノ改革ヲ期待シ得ルヤ甚ダ疑惑ノ念ヲ懷クノデアリマス、故ニ此四條ヲ削除ヲサレル意思ナキヤヲ御尋シタイノデアリマス

○中島政府委員 古河サンノ御質問ニ對シ

マシテ御答申上ゲマス、只今御質問ニナラ

レマシタ第四條ノ四倍ヲ超ユル金額ニ相當

スル地租ハ昭和十五年分マデ之ヲ免除スル

コトニナリマシテ、十三年、十四年、十五

年、三年間免除スルコトニナシテ居リマス

ルガ、之ニ對シマシテ、都會ノ宅地バカリニ

限ラレテ居ルヤウナ御言葉デアリマシタ

ガ、決シテサウデハアリマセヌデ、農村ニ

於ケル山林或ハ田畠モ相當アリマスノデ、

必シモ都會ニ偏重シタ地主ヲ可愛ガルト云

フヤウナ政策ニ出テ居ナイノデアリマスト

云フコトハ、御諒承シテ戴キタイノデアリマス

○古河委員 今中島政務次官カラノ御話デ

アリマシタガ、此農村ノ山林其他ノ之ニ該

スルモノハ、金額ニシテ至ッテ僅カノモノ

デアルノデアリマス、サウシテ六大城市ニ

於ケル此恩惠ニ沿スル金額ハ、甚ダ莫大ナ
ル金額ニナルノデアリマス、故ニ此稅制改
革ニ直面致シマシテ、富豪ヲ擁護スルト云
フ嫌ヒガアリマスノデ、私此第四條ヲ削除
出来ルカドウカト云フコトヲ御質問シタノ
デアリマス

○中島政府委員 御答申上ゲマス、金額ニ
付キマシテモ、四倍ヲ超ユル金額ト云フモ
ノハ、極ク微々タルモノデアリマシテ、全
體地租ノ五千七百萬圓ニ對シマシテ、タッタ
六萬圓ト云フコトニナツテ居リマシテ、是ガ
田畠、宅地、鹽田、其他ズット山林ト云ツタヤ
ウナ工合ニ散バッテ居ルノデ、モウ實ニ九牛
ノ一毛、五千七百萬圓ノ一分ニモ足ラヌ、
タッタ六萬三千三百五十圓ト云フヤウナ程
度デアリマスカラ、全體ニ對スル影響ト致
シマシテハ極メテ微々タルモノデアリマス
カラ、ドウカ其點ニ於テ御諒承サレンコト
ヲ御願申上ゲマス

○古河委員 御答申上ゲマス、金額ニ
付キマシテモ、四倍ヲ超ユル金額ト云フモ
ノハ、極ク微々タルモノデアリマシテ、全
體地租ノ五千七百萬圓ニ對シマシテ、タッタ
六萬圓ト云フコトニナツテ居リマシテ、是ガ
田畠、宅地、鹽田、其他ズット山林ト云ツタヤ
ウナ工合ニ散バッテ居ルノデ、モウ實ニ九牛
ノ一毛、五千七百萬圓ノ一分ニモ足ラヌ、
タッタ六萬三千三百五十圓ト云フヤウナ程
度デアリマスカラ、全體ニ對スル影響ト致
シマシテハ極メテ微々タルモノデアリマス
カラ、ドウカ其點ニ於テ御諒承サレンコト
ヲ御願申上ゲマス

○吉植委員 減額デゴザイマスネ
○中島政府委員 サウデス、減ルノデス、
放シテシマッテ三年間モ免除シナイト云フ
コトニナリマスルト云フト非常ニ苛酷ニナ
リ過ギテ居ルノデアリマスルカラ、僅カ六
萬圓ニ對シマシテモ斯ウ云フヤウニ過渡的
ノ規定ヲ設ケテ行クト云フコトガ、却テ稅
制改革ノ趣旨ニ副フノデハナイカト考ヘマ
レマシタ場合ヲ想像シマシテ、只今マデノ
稅額ト其後ノ豫想ノ稅額ト云フモノニ對シ
テ政府ニ於キマシテドノ位ニナル御見込デ
ゴザイマセウカ

○吉植委員 實ハ私ハ一個ノ農民トシマシ
テ、昭和五年、六年ニ於テ此租稅ト云フコト
ニ對シテ非常ニ痛切ナル體驗ヲ得テ居リマ
ス、當時昭和五年ニ於キマシテハ御承知ノ
通リニ一千萬圓以上ノ增收トナツテ居リマ
シテ、其爲ニ米ガ一石三十圓カラ直チニ一
箇月以内ニ二十圓ニ轉落シテシマッタト云
フヤウナ現象ヲ呈出シマシタ所ガ、翌昭和
六年ニナリマスト、是ガ平年作ヲ遙ニ割
シテ日本トシテハ減收ニナツテ參リマシタ、前
年ノ大增收ニ對シマシテ米ノ値段ガ下リマ
付キマシテハ十年間全部免除シタヤウナコ
度ハソレヲ三年間ニ縮メタト云フコトニ

トニナツテ居リマシタケレドモ、之ヲ急激ニ
又皆取テシマッテ、直グ四倍ニモ上ル金額
ノモノヲ一時ニ取立テルト云フコトモ、餘
リ是ハ苛酷デハナイカト云フノデ、之ヲ十
年間ヲ三年間ニ縮メマシテ、過渡的規定ト
シテヤリマシタノデアリマスカラ、必シモ
全體トシテノ稅制改革ノ趣旨ニ反スルモノ
デモナイヤウニ考ヘマスノデス、況ヤタッ
タ六萬圓ノ、全國一億何千萬ト云フ土地ニ
對シテノ金額デアリマスルカラ、此點ハサ
ウ云フ意味ニ於キマシテ此法ヲ過渡的ニ設
ケマシタノデアリマスカラ、餘リニ之ヲ突
放シテシマッテ三年間モ免除シナイト云フ
コトニナリマスルト云フト非常ニ苛酷ニナ
リ過ギテ居ルノデアリマスルカラ、僅カ六
萬圓ニ對シマシテモ斯ウ云フヤウニ過渡的
ノ規定ヲ設ケテ行クト云フコトガ、却テ稅
制改革ノ趣旨ニ副フノデハナイカト考ヘマ
レマシタ場合ヲ想像シマシテ、只今マデノ
稅額ト其後ノ豫想ノ稅額ト云フモノニ對シ
テ政府ニ於キマシテドノ位ニナル御見込デ
ゴザイマセウカ

○吉植委員 減額デゴザイマスネ
○中島政府委員 サウデス、減ルノデス、
放シテシマッテ三年間モ免除シナイト云フ
コトニナリマシテ分リマシタ、此問題ニ關シ
伺ッテ居リマシテ分リマシタ、此問題ニ關シ
テハ何モゴザイマセヌ

○八田委員長 植村君
○植村委員 私モウ皆サンノ質問應答ヲ
伺ッテ居リマシテ分リマシタ、此問題ニ關シ
テハ何モゴザイマセヌ

○吉植委員 實ハ私ハ一個ノ農民トシマシ
テ、昭和五年、六年ニ於テ此租稅ト云フコト
ニ對シテ非常ニ痛切ナル體驗ヲ得テ居リマ
ス、當時昭和五年ニ於キマシテハ御承知ノ
通リニ一千萬圓以上ノ增收トナツテ居リマ
シテ、其爲ニ米ガ一石三十圓カラ直チニ一
箇月以内ニ二十圓ニ轉落シテシマッタト云
フヤウナ現象ヲ呈出シマシタ所ガ、翌昭和
六年ニナリマスト、是ガ平年作ヲ遙ニ割
シテ日本トシテハ減收ニナツテ參リマシタ、前
年ノ大增收ニ對シマシテ米ノ値段ガ下リマ
付キマシテハ十年間全部免除シタヤウナコ
度ハソレヲ三年間ニ縮メタト云フコトニ

スト云フコトハ想像出來ルノデアリマス
ガ、翌年度ノ大減收ニ對シテ、ソレニ相應
シマシテ經濟學ノ原則ニ照シマシテモ米價
ハ上ラネバナラヌノデアリマシタガ、逆ニ
一石二十圓ノ米ハ昭和六年ニ於キマシテハ
十六圓ニナリマシタ、吾々農民ハ早稻米ノ
如キハ一俵六圓ヲ割ッテ五圓五十錢デ賣買
致シテ居リマシタ、此時ニ完全ニ此米ノ值
段ハ生產費ヲ割ッテシマッタ、是ハ單ナル文
字上デアリマセヌノデ、農民ト云フモノハ
本當ニ自分ノ血肉ヲ食ッテ生キテ居ルト云
フヤウナ狀況デアリマシタ、其時ニ營業收
益稅或ハ所得稅ト云フモノヲ納メル人ハ、
免稅點ガアリマシテ、左様ナ場合ニナリマ
シタナラバ、一文ノ租稅モ納メナイデ宜シ
イ立場デアルニ拘ハリマセズ、吾々農民ハ
左様ナ際ニ於キマシテモ、租稅ヲ完納セネ
バナラヌト云フヤウナ場面ニ直面シマシ
テ、其時ニ農村ニ於テハ何方故ニ吾々農民
ノミガ同ジ日本國民デアリナガラ、租稅負
擔ノ點ニ於テ斯ノ如キ不平等ナル取扱ニ甘
ンゼネバナラヌノデアルカ、營業收益稅ヲ
納メル人モ、所得稅ヲ納メル人モ吾々農民
モ同ジ日本デアリナガラ、租稅負擔ノ點ニ
於テ斯ノ如キ不平等、米ガ穫レテモ米ガ穫
レナイデモ、貧乏シテ赤字ヲ出シテ居リナ

ガラ、納稅負擔ヲシナケレバナラヌ、是ハ
人類ノ所謂人類道ト云フ點カラ見マシテ
モ、甚ダ肯フコトガ出來ナイ問題デアルト
云フコトハ、我レ人共ニ一般農民ガ痛切ニ
感ジマシタコトデゴザイマス、此感ジト云
フモノハ、日本全農民ノ心ニ、今日ト言ヒ
マシテモ深ク殘ッテ居リマシテ、消去ルコト
ハナイノデアリマス、今日ハ大藏大臣ガ御
出席アリマセヌカラ、此點ヲ質問致シタイ
ト思ッテ居リマシタガ、御伺スルコトガ出來
マセヌデスガ、大藏大臣ハ私ノ話ト致シマ
シテ、現時ノ日本農民ノ收益ト云フモノハ、
ドウシテモ年四分以上ニナルコトハ出來ナ
イ、日本農民ノ收益ト云フモノハ四分以下
ニ限ラレテ居ルト云フコトヲ御話ニナッテ
居リマス、是ハ吾々ガ常ニ考ヘテ居リマス
ルコト、一致致シテ居リマス、然ルニ吾々
農民ガ此低金利ノ恩澤ニ浴シマシテ、勸銀
アタリカラ金ヲ田畠ヲ抵當トシテ借入レマ
スル時ニ於テ、先頃マヂハ七分幾ラト云フ
金利デアリマシタ、今日ハ六分幾ラニ下リ
マシタ、併ナガラ此收益ノ四分ニ對シマシ
テ、未ダ二分幾ラト云フ高率ニナッテ居ル
ノデアリマス、斯様ニ國家ガ低金利ヲ唱道
致シテ居リ、ソレガ實現ヲ見テ居リマスル
ニ拘ラズ、吾々ノ得ル所ノ收益ト、負債ノ

支拂利子トノ間ニ、斯ノ如キ開キサヘ生ジ
テ居ルノデアリマス、此上ハドウシテモ低
金利政策ヲ、更ニモウ一段ト拍車ヲ掛ケテ
戴ク以外ニ於キマシテ、此稅制整理ノ點ニ
云フコトハ、我レ人共ニ一般農民ガ痛切ニ
戴ク以外ニ於キマシテ、此稅制整理ノ點ニ
感ジマシタコトデゴザイマス、此感ジト云
フモノハ、日本全農民ノ心ニ、今日ト言ヒ
マシテモ深ク殘ッテ居リマシテ、消去ルコト
ハナイノデアリマス、今日ハ大藏大臣ガ御
出席アリマセヌカラ、此點ヲ質問致シタイ
ト思ッテ居リマシタガ、御伺スルコトガ出來
マセヌデスガ、大藏大臣ハ私ノ話ト致シマ
シテ、現時ノ日本農民ノ收益ト云フモノハ、
ドウシテモ年四分以上ニナルコトハ出來ナ
イ、日本農民ノ收益ト云フモノハ四分以下
ニ限ラレテ居ルト云フコトヲ御話ニナッテ
居リマス、是ハ吾々ガ常ニ考ヘテ居リマス
ルコト、一致致シテ居リマス、然ルニ吾々
農民ガ此低金利ノ恩澤ニ浴シマシテ、勸銀
アタリカラ金ヲ田畠ヲ抵當トシテ借入レマ
スル時ニ於テ、先頃マヂハ七分幾ラト云フ
金利デアリマシタ、今日ハ六分幾ラニ下リ
マシタ、併ナガラ此收益ノ四分ニ對シマシ
テ、未ダ二分幾ラト云フ高率ニナッテ居ル
ノデアリマス、斯様ニ國家ガ低金利ヲ唱道
致シテ居リ、ソレガ實現ヲ見テ居リマスル
ニ拘ラズ、吾々ノ得ル所ノ收益ト、負債ノ

片一方ハ三・八デアルニ拘ラズ、片一方ハ千
圓以下ハ二・二、千圓以上ハ二・六——ト云
フヤウナ工合ニ、稅率ニ差異ガアリマス、
更ニ動產ト不動產ニ對スル課稅ニ付キマシ
テモ、不動產ノ登錄稅、即チ不動產ノ移轉
ニ付キマシテハ、千分ノ三十三ヲ課セラレ
ルト云フ狀況ニナッテ居リマスケレドモ、動
產ノ方ノ株券ノ移轉ニ付テハ、何等ノ稅ガ
課ラヌト云フヤウナコトニナッテ居ルノデ、
是等ノ動產ト不動產トニ對スル負擔ノ不均
衡ヲ整理スルト云フコトガ、殆ド馬場大藏
大臣ガ、今度考ヘラレテ居ル稅制整理ノ眼
目トモ言ハレルベキ點デアリマシテ、此地
和ト營業收益稅、換言スレバ農村ト都會ノ
均衡ヲ圖ルト云フコトニ付キマシテハ、屢々
明言サレテ居リマス、大藏當局ト致シマシ
テハ、其趣意ニ於キマシテ、次ノ稅制整理
ニ付テ、根本的改革ヲ爲スト云フコトハ斷
言シテ憚ラナイ所デアリマスルカラ、吉植
サンノ御質問ニ對シマシテハ、十分ニ其御
趣旨ヲ體得致シマシテ、吾々大藏當局ハ其
精神ヲ以テヤル決心デアリマス、ドウカ其
點ヲ御諒承下サラントコトヲ御願致シマス
○吉植委員 只今中島政府委員ノ御答辯ハ
淘ニ御親切ナ御答辯デアリマシテ感謝致シ
マス、更ニ農林當局ニ御尋致シタイノデア

リマスガ、此耕地整理法ノ特例ニ關スル法律案ニ付キマシテ、實ハ本案ニモ其點ハ觸レテ居ルノデアリマスガ、大正十五年ノ賃貸價格調査ノ結果ニ依リマスト、當時工事完了致シマシテ、賃貸價格配賦未済ノ耕地整理地區内ノ土地ハ、其工事施行前ノ状態ニ於テ賃貸價格ヲ定メテ居ルベキ筈デアリマスノニ、工事ノ當時出來上、タ形デ價格ヲ附セラレマシテ、地租不増徴ノ特典ヲ著シク減殺シテ居リマス所ガ少クナインデアリマシテ、一例ヲ申上ゲテ見マスルト、千葉縣ノ作田川耕地整理組合アタリニ於キマシテ、今日ニナリマシテ非常ニ此點ニ困ッテ居ルモノガ澤山アリマス、是ハ調查委員ガ整理地區ノ特殊事情ニ關シテ知識ガ缺ケテ

○馬場國務大臣 先般高田君カラ御尋ガアツタ中ニ、土地賃貸價格ヲ改訂シマシタ結果、賃貸價格ノ減少ヲ來ス、其場合ニ地租ノ收入ガ減ルノヲ補フガ爲ニ税率ヲ引上げルヤウナ事ハナイダラウカ、サウ云フ意味ノ御質問ガアリマシタガ、ソレハ引上ゲル考ハ持テ居リマセヌ、其事ヲ申上ゲテ置キマス

○戸田政府委員 只今留守ヲシマシタノデ、御質問ヲ直接承リマセヌデシタガ、說明員ノ方カラ大體ノ趣旨ヲ了承致シマシタノデスガ、能ク大藏省ノ方トモ相談ヲシテラレタイノハ勿論、其外郡内ニ於キマシテ耕地整理ニ深キ經驗ヲ有スル若干ノ者ヲ、選定嘱託スルト云フヤウナ方法ヲ執リテ戴キマシタナラバ、其實際ニ反クヤウナコトモナイデアラウト思ヒマスガ、町村ニ於テ一名ノ調査委員ヲ選舉致シマシテ、其調査委員ガ耕地整理ノ實際ニ付テ深ク知ル所ガアリマスルニ拘ラズ、豫算ガコヽ一、二

アリマセヌ場合ニハ、ドウシテモ斯ノ如キ憂ハ今後ト雖モ簇出スルモノニアラウト思ヒマス、其囑託ヲスルト云フヤウナ事ハ、何等カノ便法ヲ以テ行フコトハ出來ナイモノデセウカ、之ヲ御尋致シマス

○八田委員長 此場合大藏大臣カラ御答辯ガアルサウデス

○馬場國務大臣 先般高田君カラ御尋ガアツタ中ニ、土地賃貸價格ヲ改訂シマシタ結果、賃貸價格ノ減少ヲ來ス、其場合ニ地租ノ收入ガ減ルノヲ補フガ爲ニ税率ヲ引上げルヤウナ事ハナイダラウカ、サウ云フ意味ノ御質問ガアリマシタガ、ソレハ引上ゲル考ハ持テ居リマセヌ、其事ヲ申上ゲテ置キマス

一戸ノ労働力ガ七人モアリマスルガ、先づ日本全國平均致シマシテ四人ト見マシタナラバ、是ハ頗ル少イ見方デアラウト思テ居リマス、一戸四人ノ労働力ト致シマシテ、一年三百日労キマスルト、千二百人ノ労働力ニナルノデアリマス、所デ日本全國ノ一戸當リ平均耕作反別ト云フモノハ、田畠ヲ通ジテ一町一反歩ト聞及シテ居リマス、此一町一反歩ヲ全部労働力ヲ多數ニ擁シマスル畠ヲ除イテ田ト假定致シマシタ所デ、今十五人位ニナツテ居リマスルガ、ソレヲ三十人分ト多ク見マシテモ、是ガ三百三十人ノ旱害、水害、關西ニ於ケル風水害、其他之ニ類似シテ居リマスル所ノ災厄ガ、コヽ數年程目マグルシク殺到致シテ居リマスル現象ハ未だ曾テナイノデアリマス、斯様ニ相成リマスル其際ニ、此耕地ト云フモノハ非常ナル慘害ヲ被ルノデアリマシテ、此回復ニハ十年數十年ヲ要スルノデアリマス、唯一日ノ颶風ノ通過ノ爲ニ十年掛チテ回復ガ出來ナイヤウナ慘害ヲ被ツテ居リマス、之ニ對シマシテ農林省ノ本年度ニ於キマスル所ノ用排水事業、其他ノ事業ガドウモ甚ダ

不徹底デアル、豫算ニ組マレタ點ハ不徹底デアルヤウニ考ヘテ居リマスガ、來年度ニキマシテハ更ニ斯様ナ點ヲ考慮致シマシテ、先程來申上ゲマシタ稅額負擔ノ不均衡ト云フヤウナ點、或ハ此金利ト云フヤウナ點ヲ、之ヲ考合セマシテ、來年度ニ於テハ、農林當局ニ於テ、吾々農民ノ満足ノ行キマスルヤウニ、十分ナル御努力ヲ願ヒタイト思ヒマス、本法ニ直接デハゴザイマセヌガ、是ハ重大關係ヲ有シテ居ルト思ヒマスルカラ、此點農林當局ノ御考ヲ承リタイト思ヒマス

○戸田政府委員 第一ノ點ノ開墾ニ關スル

經費ノ點デアリマスガ、是ハ御説ノ通り此一兩年新規事業ノ經費ハ餘り認メラレテ居ラナイノデアリマス、今度ノ追加豫算ニモ東北振興ニ關スル分ハ幾部分出テ居ル次第デアリマス、併ナガラ一方ニ於テ、御話ノアリマスヤウニ、米作地等ハ兎モ角トシマシテ、或ハ農家ノ山村ガカツ所トカ、其他農家ノ經濟トシマシテハ相當開墾ヲ認メナケレバ實際ノ實情ニ合ハナイト云フ地方モアルノデアリマスノデ、財政上ノ關係等ト見合ヒマシテ、或ル程度ノコトハ出來ルダケ努メタイト思ツテ居ル次第アリマス

モ、現在ハ御話ノヤウニ中々希望ガ多クテ、實際ノ豫算ノ十何倍ト云フヤウナ希望スル一方デアリマス、是モ相當金額ヲ要スル關係上、財政上中々思フヤウニモ行カナイ事情ニハアルノデアリマスガ、財政當局ノ方トモ出來ルダケ能ク打合セラ遂ゲルヤウニシマシテ、全體ノ農村問題ニ關スル經費ト相關聯スルコトハ思ヒマスルケレドモ、農務ノ當局トシマシテハ、出來ルダケ之ニ努メタイト考ヘテ居ル譯デアリマス

○八田委員長 吉植君宜シウゴザイマスカ…飯田君

○飯田委員 此賃貸價格ノ標準デアリマスガ、法第二條ノ第一項デハ「土地ノ情況類似スル區域内ニ於ケル標準ト爲ルベキ土地ノ賃貸價格ニ依ル」ト斯ウ云フ風ニ指定シテアリマスケレドモ、市街地ノ宅地ナドト、ソレカラ農村ニ於キマスル田畠、山林トノ其標準ニ對シマシテハ、之ヲ同一ナ取扱ヲスルコトハ不合理デハナイカト斯様ニ考へルノデアリマスガ、私ハ恰度都會地ニ於ケル所ノ農業者ト云フ立場カラ、サウ云ッタコトヲハッキリ認識シテ居ル者デアリマスカラ、之ニ對シマシテ當局ノ御考ハドウデアリマスルカ、更ニ此賃貸價格ト云フモノ

ノ意義ニ對シマシテ、此土地ノ使用者ガ支拂フベキ所ノ金額ヲ指差スモノデアルカ、スル一方重ンズルコトモ勿論私共ガアルヤウナ實情デアリマシテ、更ニ增加ル關係上、財政上中々思フヤウニモ行カナイ事態ニハアルノデアリマスガ、財政當局ノ方トモ出來ルダケ能ク打合セラ遂ゲルヤウニシマシテ、全體ノ農村問題ニ關スル經費ト相關聯スルコトハ思ヒマスルケレドモ、農務ノ當局トシマシテハ、出來ルダケ之ニ努メタイト考ヘテ居ル譯デアリマス、ソレハ市街地ニ於ケル所ノ選舉人ト云フモノノ利便ヲ圖ル必要ガアル譯デアリマス、更ニ又此不在地主ノ投票ヲ行フ上ニ便宜ノ途ヲ開イテ貰フ所ノ御考ヘガアルカドウカ、要スルニ遠隔ノ市町村又ハ多數ノ市町村ニ土地ヲ所有シテ居ル地主ハ、殆ド投票ノ途ガナイヤウナ現在ニ於テハ狀況ニナツテ居リマスカラ、之ニ對シテ代理行使ノ方法ナドヲ認メラル、規定ヲ設ケラルアルカドウカ、更ニ又法ノ第九條ノ第一項ノ第三號ニハ「國稅滯納處分ヲ受ケタル後一年ヲ經ザル者」トアリマスガ、是ハ租稅滯納處分中ノ者ニ改メラレルヤウナ御意思ガアルカドウカ、即チ「貸主ガ公課修繕費、其ノ他土地ノ維持ニ必要ナル經費ヲ負擔スル條件ヲ以テ之ヲ賃貸スル場合ニ於テ貸主ノ收得スベキ一年分ノ金額」トナツテ居ルノデアリマシテ、斯ウ云フヤウナ意味デ地租法ニモ定義シテアリマスノデ、今度ノ場合ニ於キマシテモ、此定義其儘ノ意味ニ於キマシテ賃貸價格ノ意義ヲ決定シテ行クコトニナツテ居ルノデアリマス

○中島政府委員 第一ノ御質問ハ賃貸價格ノ標準ニ付テ宅地賃貸價格ハドウ云フ意味デアルカト云フ御尋ノヤウニ承リマシタガ、賃貸價格ハ地租法第八條第二項ト同様デアリマシテ、即チ「貸主ガ公課修繕費、其ノ他土地ノ維持ニ必要ナル經費ヲ負擔スル條件ヲ以テ之ヲ賃貸スル場合ニ於テ貸主ノ收得スベキ一年分ノ金額」トナツテ居ルノデアリマシテ、斯ウ云フヤウナ意味デ地租法ニモ定義シテアリマスノデ、今度ノ場合ニ於キマシテモ、此定義其儘ノ意味ニ於キマシテ賃貸價格ノ意義ヲ決定シテ行クコトニナツテ居ルノデアリマス

ソレカラ田畠ト宅地等ニ付テ標準ガドウ

カト云フ御尋デアリマシタガ、御承知ノ通り前ト殆ド同様ノ方法ニ依リマシテ、此土地貨價格ノ改訂ヲ爲スノデアリマシテ、宅地ニ於キマシテハ、田畠ト固ヨリ其調查ノ標準ヲ異ニスルモノデアリマシテ、市街地及ビ之ニ準ズベキ集團宅地ニアリマシテハ、其地位ニ依リマシテ利用ノ價值著シク相違シテ居リマスガ爲ニ、各筆毎ニ其狀況ヲ調査致シマシテ、適當ニ其區域ヲ定メ、尙ホ角地デアルトカ、或ハ袋地デアルトカ、或ハ裏地デアルトカ、奥行ノ長短、地盤等ノ高低ノアル土地ニ付キマシテハ、能ク其利用狀況ト云フモノヲ調査致シマシテ、標準區域ヲ定メルコトニナツテ居リマス、又村落ノ宅地ニ付キマシテハ、市街地ト餘程趣ヲ異ニシテ居リマスノデ、大體一小字ヲ基礎ト致シマシテ區域ヲ定メマスガ、其外ニ又交通ノ便否其他ノコトヲモ調査勘案致シマシテ、宅地ニ付キマシテハ調査スルコトニナツテ居リマス

尙ホ田畠ニ付キマシテハ、田畠ノ區域ハ大體一小字ヲ基礎ト致シマシテ、而シテ小字ノ中ニ於テモ非常 狀況ヲ異ニスルモノガアリマス場合ニ於テハ、又之ヲ區分致シマス、狀況ノ類似スルモノハ數小字モ一区域内ニ入レマシテ、之ヲ賃貸價格ノ標準

區域トスルト云フ工合ニナツテ居リマシテ、單純ニ此法ノ上ニ於キマシテハ、其點ニ付テハ詳シク規定シテ居ナイノデアリマスルガ、今カラ十年前ノ大正十五年ニ此法ガ定メラレテ調査シタ時ニ於テモ亦田畠ハ田畠、宅地ハ宅地、其他鹽田、鑛泉地或ハ山林、原野其他ノ雜種地等ニ付キマシテモ細力ク區分ヲ設ケマシテ、地租ノ負擔ノ公平ヲ期スル爲ニ、賃貸價格ノ改訂ニ付テハ、萬遺憾ナキヲ期シテ居ル次第デアリマスル爲ニ、賃貸價格ノ改訂ニ付テハ、萬遺憾ナキヲ期シテ居ル次第デアリマス、投票所ニ付キマシテモ、次第デアリマス、投票所ニ付キマシテモ、亦大體普通選舉デモアリマセズ、土地ヲ持マシテモ、代理行使ヲ認メルコトハドウカト考ヘソレカラ選舉ノ點ニ付キマシテ、選舉委員、其外代理行使、選舉投票所ノ點ニ付キマシテ御質問ガアッタノデアリマスルガ、不所在地主等ニ對シマシテ、本法ノ趣旨トル所ニ於テハ、大體ニ於テ御承知ノ通り、選舉ト云フモノハ衆議院議員選舉法或ハ府縣所ニ於テハ、大體ニ於テ御承知ノ通り、選舉ト云フモノハ衆議院議員選舉法或ハ府縣町村會其他ノ選舉法ノ趣旨ニ則ブテ作テアルノデアリマシテ、是等ノ趣旨カラ申シマシテモ、代理行使ヲ認メルト云フコトハ、ソレカラ第四ノ點ニ付キマシテハ、法第十九條ノ國稅滯納處分中ノ者ハ權利ガアルカ居ルノデアリマス、左様御諒承願ヒマス

クルコトガ出來ナイヤウナ規定ニナツテ居ルノデアリマス、左様御諒承願ヒマスカラ考へマシテ、投票所ヲ一箇所以上設テ割合有權者ノ數ガ少イノデアリマス、其所以於テハ、大體ニ於テ御承知ノ通り、選舉ト云フモノハ衆議院議員選舉法或ハ府縣所ニ於テハ、大體ニ於テ御承知ノ通り、選舉ト云フモノハ衆議院議員選舉法或ハ府縣町村會其他ノ選舉法ノ趣旨ニ則ブテ作テアルノデアリマシテ、是等ノ趣旨カラ申シマシテモ、代理行使ヲ認メルト云フコトハ、ソレカラ第四ノ點ニ付キマシテハ、法第十九條ノ國稅滯納處分中ノ者ハ權利ガアルカ居ルノデアリマス、左様御諒承願ヒマスカラ考へマシテモ、サウ云フヤウナ點ニ付キマシテハ、十分ニ利用價值ト云フモノヲ認メマシテヤルコトニ致シマス

○八田委員長 ソレデハ蔭山君

○蔭山委員 大藏省、内務省、司法省、各方面ニ二三伺ッテ見タイト思ヒマス、此農村ノ生活ノ窮乏シテ居ルコトニ付テハ、一般ノ通念ニナツテ居リマシテ、殊ニ此賃貸價格ノ改訂ニ付テハ、先般高田君ヨリ深刻ナル御質問ガアリマシタカラ、是ハ簡單ニ致

シテ置キタイト思ヒマス、併シ此間言ハレタ以外ニ於テ、私共ガ考ヘテ居リマスルノハ、ヤハリ前ノ議會ノ時ニ、各地方長官ノ調査ニ依リマスト云フト、例ヘバ千圓ノ所得額ニ對シマシテ、農村ノ地主ガ租稅公課ヲ四百二十二圓納メテ居ル、又商工業者ハ、商業者ノ方ノ之ニ匹敵スペキ者ノ千圓ノ收入ノアル者ハ、百三十二圓デアリ、工業者ハ、百三十三圓デアル、斯ウ云フヤウナ點テアリマスガ、其原因ト云フモノハヤハリ土地ニ關スル稅金ガ非常ニ多ク、ソレニ對スル附加稅ガ多クナッテ來テ居ル、是ハ内務、農林、商工各方面ノ御協議ノ結果、御發表ニナツタモノデアリマシテ、高田君ノ申是ハ政府カラ調査サレタモノデアリマス、サウシマスト、今度ノ價格ノ改訂ヲサレル時ニ、農村ニ向クテハ餘程今度ハ減額シナケレバナラヌヤウニ思フノデアリマス、私ハ今度ノ改訂ノ時ニハ、増額スルノデナクシテ、之ヲ減額スル意思ハナイカト云フコトヲ先づ大藏當局ニ伺ヒタイ、又農林省トシテ何カ之ニ付テ大藏省ニ交渉ナサッタヤウナコトガアリマシタラ、一ツ御伺シタイノデアリマス

シマシテ、御答辯申上ゲマス、蔭山君ノ御質問ニ依リマスルト云フト、大體千圓ニ對シテ農村ノ負擔ガ四百四十二圓、商ノ方ハ百三十二圓、工業者ノ方ハ百三十三圓、ドウ云フ統計ニ依リマシテノ御調査カ知リマセヌケレドモ……

○蔭山委員 委員長、此表ヲ速記錄ノ後ニ載セルヤヴニ御願致シマス。

○八田委員長 宜シウゴザイマス

○中島政府委員 兎ニ角モ此點ニ付キマシテハ、都會ト農村トノ負擔ノ均衡ノ取レテ居ナイ點ニ付キマシテハ、大藏省ニ於キマシテモ、非常ニ此點ニ付キマシテハ心配シテ居ルノデアリマシテ、先ニ私カラモ、又屢々大藏大臣ガ、本會議、豫算委員會及ビ當委員會ニ於キマシテモ、御話申上ゲマシタ通り、動產、不動產ヲ通ジ、又國稅、地方稅ヲ通ジマシテ、其負擔ノ不均衡ヲ改善スル考デアリマス、サウシテ地租ハ減額スル積リカ、セナイカト云フ御質問デアリマシタガ、是ハ先ニ私カラモ申上ゲ、大藏大臣モ此處デ高田サンノ御質問ニ對シマシテ額スルト云フ決心ヲ示サレヌト云フト、稅務署ノ方ハアナタノ言フヤウニハ中々言フコトヲ肯カナイノデス、稅務署ハ兎ニ角殖致シマシタ結果ニ依ツテ、地租ノ負擔ヲサセルト致シマスルナラバドウ云フヤウナ結果

ヲ生ジテ來ルカト申シマスト、減額スルトカセヌトカ云フ積極的ノ意思ヲ以テヤラナクテモ、當然、標準米價ノ關係カラ考ヘマシテ、田畠ノ方ニ付キマシテハ過去五箇年間ノ統計ヲ取ツテ、ソレヲ標準ト致シマシテ、小作料ヲ割出シ、其結果貸貸價格ヲ決定スルト云フ方針ニナッテ居リマスノデ、此十年前ニ改訂致シマシタ時ノ前五箇年間ノ米價ノ平均ト、今度改訂スベキ前五箇年間ノ米價ノ平均トヲ比較致シマシタナラバ、非常ナ差ガアリマスルノデ、其結果ト致シテマシテ、地租ハ先ニ申上ゲマシタ通リニ、トニナリマスノデ、此點カラ考ヘマスナラバ、地租ヲ減額シタト同ジヤウナ結果ニナルト私共ハ考ヘマス

○蔭山委員 今大藏政務次官ノ御話デ、御趣意ハ能ク分ツテ居リマスケレドモ、併シ、唯其統計ダケデ、今ノ五年間ノ平均トカ云フヤウナ問題ダケデナクシテ、實質ニ於

シテ、此點ニ付キマシテハ、尙ホ山田主稅局長ハ稅務署長トハ直接關係ガ深イノデアリマスカラ、局長ヨリ十分ナル言明ヲシテ置イタ方ガ宜イカト思ヒマスルカラ、山田・主稅局長ヲシテ答辯致サセマス

○山田政府委員 先程カラ、都市ト農村ノ間ニ於ケル負擔ノ不均衡ノコトガ屢々問題ニナリマシテ、又ソレガ蔭山サンノ御話ノ負擔ガ農村ニ於テ都市ヨリモ重イト云フコトハ通念ニナッテ居ルト云フ御話デアリマスガ、私共モ色々調査ヲ致シマシテ、其點ハ

確カニ認メナケレバナラナイト思フノデアリマス、ソレデ今回ノ是カラヤリマスル土地ノ賃貸價格ノ調査ニ當リマシテモ、決シテ其事實ニ反シテ無理ニ減額ニナルモノヲケレバナラヌトカ云フヤウナ、サウ云フ前提ヲ以テ調査ラスト云フヤウナコトハ絶對ニゴザイマセヌ、是ハ全國ノ稅務署デモ、先程蔭山サンノ御話ノヤウニ、其趣旨ト反シタ行動ハ決シテ執ラナイ筈デアリマスシ、又執ラセナイ積リデアリマス、其點ハ御安心、御信賴下サッテ結構ダト思フノデアリマス、又都市ト農村トノ負擔ノ不均衡、其他總テ各方面ニ付テ負擔ノ不均衡ヲ徹底的ニ是正シ公平ニスルト云フコトハ、是カラ始々マス一般的稅制改革、稅制整理ノ時ニ當リマシテ、十分ニ注意シテ、是ガ先程政務次官カラモ答辯ガアリマシタヤウニ、今回ノ稅制改革、稅制整理ノ主眼ノ一ツデアリマスルカラ、此點モ御信賴下サレタイ、私共モ十分注意シテ行ク積リデアリマス。

○中島政府委員 サッキノ數字ニ付キマシテ、稅務署ガ果シテ此政府ノ趣旨ヲ奉ジテヤッテ居ルカ、ヤッテ居ナイカト云フコトニ付キマシテ、ヤッテ居ルト云フの確ナル證據ト致シマシテ、十年前ニ行ヒマシタ時ノ

數字ノハッキリシタコトヲ申上ゲマスナラバ、今後ニ於キマスル改訂ニ付キマシテモ、十分ナル御信用ヲ得ラレルコト、思ヒマス、當時ニ於キマシテ、現行地租額ハ六千八百七十八萬二千圓デアリマシタガ、改正ノ結果ト致シマシテ、改正地租額ト云フモノガ、五千八百七十萬圓ニ減ジテ居ルノデアリマシテ、約此減額ガ一千萬圓トナッテ居リマスカラ、此點ニ付キマシテモ十分御諒承下サルコトヲ御願ヒ申上ゲマス

○蔭山委員

今御兩者カラ色々御説明ガアリマシテ、御誠意ハ十分ニ拜聴ヲシマシタ、唯此處デ御兩者方思^フテ居ラレルヤウナコト位デハ、實際ハ社會政策上、農村ト都市トノ均衡ガ十分ニ取レヌト云フコトヲ、更ニ強調致シテ置キマシテ、將來ノ特ニ其際ニ於ケル御参考ニ供シテ戴キタイト

思ヒマス、尙ホ農村ノ問題ト云フト、誰モガ非常ニ氣ヲ付ケルヤウニナリマシタガ、農林省ノ方ノ管轄デアルト、洵ニ年限モ長ク負擔モ少ナインデアリマスケレドモ、内務省ノ所管ニナルト、内務省ノ方ハドッチカト言フト、一概ニ土地ヲ以テ所謂市街地ノ造成ト云フコトヲ努メラレルノデアリマス、又一方社會政策的ニ宅地ノ造成ト云フコトニナルノデアリマスカラ、御尤ナ次第デアリマスガ、併シ地主ニシテ見ルト、大キナ地主ニシテモ小地主モ兎ニ角土地ヲニナリマシタ、就キマシテハ、ソレノ賃貸價格ノ改訂ハ洵ニ急激デアリマシテ、從來ノ稅金ヨリハ非常ニ變ルコトニナルノデアリマス、此點ハ大藏省ノ方モ御注意願ハナケレバナリマセヌガ、農林省ノ方モ――今マデハ農林省ノ御管轄デアリマシテ、耕地整理ヲヤッテ宜イヤウナ土地ナノデゴザイマス、所ガ耕地整理ヲヤッテ宜イ土地ナンデスケレドモ、都會ニ接シテ居ル爲ニ、是ハ土地區劃整理ヲヤレト云フノデ、内務省ノ方ノ管轄ニナル、サウスルト農林省ノ方ノ厄介ニナッテ居ル時ハ、非常ニ大藏省モ同情サレマシテ、其賃貸價格等モ餘程減租年期ト云フヤウナモノモ七十年カラニナッテ居ルガ、土地區劃整理ノ方ハ僅カニ六年位ニナッテ居ル、而モソレガ色々ノ開墾ノ減租ガ四十年乃至五十年ダトカ云フヤウニ、農林省ノ方ノ管轄デアルト、洵ニ年限モ長ク負擔モ少ナインデアリマスケレドモ、内務省ノ所管ニナルト、内務省ノ方ハドッチカト言フト、一概ニ土地ヲ以テ所謂市街地ノ造成ト云フコトヲ努メラレルノデアリマス、又一方社會政策的ニ宅地ノ造成ト云フコトニナルノデアリマスカラ、御尤ナ次第デアリマスガ、併シ地主ニシテ見ルト、大キナ地主ニシテモ小地主モ兎ニ角土地ヲニナリマシタ、就キマシテハ、ソレノ賃貸

價格ノ改訂ハ洵ニ急激デアリマシテ、從來ノ稅金ヨリハ非常ニ變ルコトニナルノデアリマス、此點ハ大藏省ノ方モ御注意願ハナケレバナリマセヌガ、農林省ノ方モ――今マデハ農林省ノ御管轄デアリマシテ、耕地整理ヲヤッテ宜イヤウナ土地ナノデゴザイマス、所ガ耕地整理ヲヤッテ宜イ土地ナンデスケレドモ、都會ニ接シテ居ル爲ニ、是ハ土地區劃整理ヲヤレト云フノデ、内務省ノ方ノ管轄ニナル、サウスルト農林省ノ方ノ厄介ニナッテ居ル時ハ、非常ニ大藏省モコトニハ、地主ハ今マデ土地ニ區劃整理ヲスルノニ、非常ニ資本ヲ投下シテ居リマス、一方ニ於テハ又道路ナンカモ非常ニ廣イモノヲ提供シ、或ハ公園トカ或ハ學校敷地ヲ指定サレタリ、其他從來非常ニ苦痛ヲ感じテ居ルニ拘ラズ、直チニ之ニ向^ハテ賃貸價格ヲ非常ニ重クスル、何倍或ハ十何倍ト云フ風ニナルモノモアルヤウデアリマス、是ハ如何ニモ其當時ダケ御覽ニナルトサウ云フ風ニシテモ宜イヤウデアリマス、是マスケレドモ、併シ實際ニ於テ其成リ來リヲ能ク考ヘナケレバナラム、最近土地區劃整理ヲヤッテ居ル所ハ、小作問題ガ非常ニヤカマシクテ、モウ區劃整理ニ掛カルト云フト、モウ小作人ハ小作料ハ納メナイ、併シ税金ダケハ稅務署カラズ^ト徵ル、私共ノ所デモ、モウ五六年前カラ年貢ヲ納メハシナ

イ、最近ニ兵庫縣ノ大庄村ト尼ヶ崎市ノ内務省管轄ノ下ノ土地區劃整理等モ非常ニ問題ガコンガラカッテ、小作人ノ方カラ之ニ離作料ヲ吳レナケレバナラヌトカ、吳レテモ少イカラト云フノデ、非常ニ莫大ナ要求ヲシテ居ル、片方ハモウ少シ負ケテ吳レトイヤツテ居ル、斯ウ云フヤウナ譯デアリマシテ、洵ニ是ハ小作人ガ惡イト云フ譯デナイ、地主モ惡イト云フノデナイ、唯土地ニ對スル政府ノ今マデ詰リ負擔ヲ重クシテ居ラレル結果、地主モ小作人モ兩方トモドウスルコトモ出來ナイ、斯ウ云フヤウナ憐れナ狀態ニ在ルノアリマス、其點ヲ農村ニ付キマシテ——都會ノ周圍部ノ土地區劃整理ヲヤツテ居ルト云フコトニ付テ、免除スル何カ法令デモアルカト云フト、是ハ何モナイノデアル、耕地整理法ガアリマスケレドモ、其耕地整理法ハナカ／＼準用サレナイ、是ハモウ稅務署ノ方デハ、家ヲ建テルト直チニ從來ノ事ヲ全然沒却シテシマッテ、サウシテ直グ其年カラヤラレル、斯ウ云フ譯デアリマスガ、此點ニ付テ政務次官モ能ク御研究デアリマセウシ、尙ホ主稅局長モ御居デアリマスガ、ドウカ此點ニ付テ何ントカ御考ニナツテ居ルコトヲ一ツ伺ヒタイ

○中島政府委員 只今蔭山君ノ御質問ニナリマシテ、蔭山君ノ言ハレタ所謂半農地、半都會地ト言ヒマセウカ、宅地ニ變ズルヤウナ土地ニ付キマシテハ、減租年期ガ御承知ノ通り、區劃整理ニ付テハナク、耕地整理ニ付テハ七十年ニナツテ居ル、斯ウ云フ點カラ考ヘマシタナラバ、不均衡ニ御考ニナルカモ知レマセヌガ、併ナガラ元來此趣旨ガ宅地法ハ一體獎勵シテ作ラスベキ考デハナク、耕地整理ノ方ハ農耕地ト云フモノヲ獎勵シテ作ラスト云フヤウナ點カラ考ヘマシテ、斯ウ云フヤウナ、今申シマシタヤウナ規定ニナツテ居ルノデアリマシテ、偶農地ガ變ジテ宅地ニナルト云フ點ニ付キマシテ、其點ニ蔭山君ノ仰セラレタヤウナ磨擦ガ起シテ參リマスト云フト、是ハ一ツノ法ノ不備デアルカモ知レマセヌガ、此土地ノ上ニ於キマシテハ、今申シマシタ通りシテ、恐ラク今度ノ馬場大藏大臣ノ企圖シテ居ル所ノ稅制整理ノ眼目ノ一つデアリマシテ、屢々委員會、本會其他ニ於キマシテ馬場大藏大臣カラモ言明サレマシタ如クシテ、此點ニ付キマシテハ曩ニモ古河君ノ質譯デアリマスガ、此點ニ付テ政務次官モ能ク簡單デアリマスケレドモ、今ノヤウナ點カラ其方法ト、ソソナモノヲクッ付ケテ、極ク付キマシテノ賃貸價格ノ決定ニ付キマシテハ、曩ニ飯田君ノ御質問ニ對シテ私カラ

答ヘマシタ如クニ、宅地ニ付キマシテハ、角地デアルトカ、袋地、裏地、奥行其他ノ土地ノ能ク利用セラレル點ニ付キマシテ、考察致シマシテ、十分ニ賃貸價格ヲ決定スルコトニナツテ居ル、是等ニ付キマシテモ、今度ノ稅制整理ニ於キマシテハ、根本的ニ調査研究ヲ致シマシテ、土地ニ對スル、即チ不動產ニ對スル負擔、動產ニ對スル負擔ニ付テノ權衡、ソレカラ都市ト農村ニ對スル所ノ負擔ノ權衡、及ビ農村地ニアツテソレカラ都會地タラントスル點ニ付テ、蔭山君ノ今御質問ニナラレマシタヤウナ、此點ニ付テ磨擦ガ起シテ居ル點ニ付キマシテモ、十分ニ調査研究致シマシテ、總テノ點ニ磨擦ガ起ラナイヤウナ工合ニ負擔ノ均衡ヲ期スル考デアリマス

○蔭山委員 只今蔭山大藏政務次官ガ非常ニ御熱心ニ御答辯下サイマシタカラ、洵ニ満足致シマス、唯此際法令ノ上ダケデモ、例ヘバ六年ノ地目變換ノ減租期限ガアルト云フコトガアレバ、假令家ヲ建テテモ六年位ハ許サレタラドウデアリマス、ソレヲ稅務署ガ直グニ、例ヘバ家ヲ建テタラ直グニ賃貸價格ヲ變ヘテシマフ、事實ニ於テ土地區劃整理ト云フモノハ三年乃至五六年、長イ所ハ七八年モ掛チテ居ルノデス、其間皆稅金ヲ納メテ居ラテ、片方ハ小作料モ何ニモ取ラ

ナイ、所ガ家ヲ建テルト直グヤルノデアリ

マスルカラ、サウ云フ點ヲ一ツモウ少シ御

規則ノ通り實際ハ稅務署ハヤッテ居ラヌノ
デス、是ハ大阪、名古屋方面ヲ調べテ、此
數日前ニ更ニ又再調査ヲヤリマシタノデス
ガ、サウ云フ傾向デアリマスガ、此點ニ付
テ如何デアリマセウ

局長サンノ方カラ大體簡単デ結構デスカ
ラ、或ハ農林省ノ方カラモ兩方カラ簡單ニ

○山田政府委員 只今蔭山サンノ御質問ノ趣旨ハ了承致シタノデアリマスルガ、大體

○蔭山委員 今マデモ六年ト云フコトデア
リマシタガ、ソレガ十年ニナレバ結構デ
ス、唯之ヲ準用スル上ニ於テ、實施ヲスル
上ニ於テ、監督シテ戴キタイノデアリマス、
洵ニ執拗ノヤウデアリマスケレドモ、從來
ハサウデナイ、各稅務署ノ見解ニ依ッテハ
家ヲ建テタラ直グニソレヲ準用シナイノデ

アリマス、此點ヲ十分ニ御當局カラ各地方
ノ當局ニ御示シヲ願ヒタイノデアリマス、
内務大臣ナゾ司法省ノ方ハ見エテ居リマセ
ヌカ

〇八田委員長 見エマシタ、内務省の方ノコトニ付キマシテ、都市計畫課長雪澤千代治君カラシテ具體的ニ説明サレルト云フコトデ見エマシタ、雪澤千代治君ノ説明サレルコトヲ望ミマス

○雪澤内務書記官 先程蔭山サンカラノ御質問ノ中ニ、土地賃貸價格改訂法ノ施行ニ伴テ耕地整理ニ關シテハ特例ニ關スル法律案が出て居ル、土地區劃整理ノ施行ニ關シテハドウカト云フヤウナ御質問デアッタト思ヒマス、賃貸價格ノ改訂ニ付キマシ

デアリマスガ、從來トモヤハリ六年ト云フ
規定ガアルノニ拘ラズ、サウ云フ風ニナツ
テ居ラヌノデアリマス、係リノ長官ノ方ノ

法ノ一條ガ準用セラレルコトニナリマス
ト、最長十年ノ恩典ガアルト云フコトニナ
リマスレバ、其實際ニ即シテ十分無理ノ行

タル土地ノ賃貸價格ハ勅令ノ定ムル所ニ依

リ之ヲ定ム」ト規定セラレテ居リマス關係モアリマシテ、昭和六年ノ地租法ノ改正ノ

際ニモ前例ガアリマスノデ、勅令ノ問題ト
致シマシテ適當ニ考ヘタイ、斯ウ存ジテ居

○ 薩山委員 内務御當局ノ方モ大イニ此點
ニ付テ考慮スルト仰シヤッテ居リマスノデ、
ルノテエザイマス

洵ニ結構デアリマスカラ、現實ニ一ツ實施
ガ出來ルヤウニ御願シタイノデアリマス
之ニ關聯シテ内務省ニ伺ッテ置クノデア
リマスガ、併シ是ハ課長サンデハ一寸工合

ガ悪イノデ、政府委員ノ人ニ言ウテ置カヌ
ト云フト役ニ立タヌ、實ハ此土地區割整理
ナルモノガ沟ニ重要視サレナイヤウナ傾ガ
アル、是ハ内務省ノ内部ニ於テハ勅任官ニ
モナルヤウナ課長サンガ置イテアルノデア

リマスカラ、非常ニ重キヲ置イテ居ルト云
フコトハ分ルノデアリマス、併シ實際ニ於
テハ局長デナイモノデスカラ、モウヒドイ
ノニナルト二三箇月經ツト課長ガ送ッテシ
マフ、サウシテ從來ノ如キ都市計畫課ノ仕
事デアリマシタラバ、極ク簡単デアリマス

ケレドモ、最近ニ於テハ大都市ノ周圍ハ勿論、小都市カラ町村ニ至ルマデ此區割整理ヲ實施スルノニ拘ラズ、内務省トシテハソ

レノ準備ガ非常ニ缺ケテ居ル、隨テ監督モ
非常ニ行届カヌシト云フノデ、私共ハサウ
云ヤウナ色々ナ關係カラ、從來ハ斯ウ云
フ賃貸價格ノ問題ニ付テモ、或ハ都市計畫
ノ問題ニ付テモ、或ハ此區劃整理ノ問題ニ
付テモ、非常ニ閑却サレテ居ル感ジガスル
ノデアリマス、農村ノ方ハ農林省ガ頑張ツテ
居ツテ、而モソレニ各局長ガ澤山ニ付イテ居
ルノデアリマスガ、此土地區劃整理ガ、農
林省ノ管轄ヲ離レルト云フト、内務省ノ都
市計畫課ト云フ小サナモノニ隸屬スルヤウ
ナ形ニナル、ソレデ實ニ是ハ困ツタコトデ
アリマシテ、前ノ大臣ハ局ニスルノニ大イ
ラ計畫課長ヲ何遍モ——三年位ノ間ニ三四
回變ヘテ居ル、此間モ一箇月經ッタラ課長
ヲ變ヘテシマッタ、斯ウ云フコトデハ課長ノ
研究スル暇モナイ、私ハ此際ニ速記録ヲ以
テ一つ大臣ノ方ニ——課長サンカラ自分デ
自分ノコトヲ言フノハ、此間迭ハラレタバ
カリデゴザイマスカラ、淘ニ言ヒ悪イグラ
ウト思ヒマスシ、大村局長モ此處ニ御居デ
ニナルノデスカラ、大臣ノ方ニ十分言ウテ
貰ヒタイト思フノデス、是デハ所謂區劃整
理ノ方ハ繼子扱ヒデアル、殊ニ此内務省ノ

都市計畫課ノコトニ付テハ、上級ノ人ニ能
ク申シテ置キタイト思フノデスガ、斯様ニ
賃貸價格デ喧シク言ウテ居ルニ拘ラズ、都
市計畫法ニ於キマシテハ、小サイ地主ガ寄ツ
テヤツテ居ル土地ヲ、道路ヲ造ルカラト云、
テ、役ニモ立タヌ大キナ道路ヲ造ツテ 大都
市ニ連絡スル、其處ニ至ルノニ色々々ノ市街
地ガアル、其間ニ無暗ニ大キナモノデ、ソ
レガ兩都市——例ヘバ神戸、大阪間ニ第二
ノ國道ヲ付ケルト云フ場合ニ、百年經タヌ
ト出來ナイヤウナ大キナ道ヲ付ケテ居ル、
或ハ學校其他ノ豫定地ヲ取ツテシマフ、或ハ
其外公園ト云フ風ニシテ地主ノ土地ヲ只取
ル、賃貸價格ノ問題ドコロデハナイ、土地
ニ考ヘルト云フコトデアリマシタケレド
モ、一向考ヘテ居ラレヌ證據ニハ、此間カ
ラ計畫課長ヲ何遍モ——三年位ノ間ニ三四
回變ヘテ居ル、此間モ一箇月經ッタラ課長
ヲ變ヘテシマッタ、斯ウ云フコトデハ課長ノ
内務省ノ方ノヤリ方ハモウ線ヲ引張リ圖面
ヲ書イタラ、ソレデ地主ハ土地ヲ取ラレテ
シマフ、是ハ賃貸價格ノ問題ヨリモ重大ナ
問題デアリマスノデ、一ツ十分ニ圖面ヲ引
ク時ニハ研究シテ貴ヒタイ、決シテ御當局
ヲ私ハ攻撃スルノデハナイ、農村ノ周圍ニ
カリデゴザイマスカラ、淘ニ言ヒ悪イグラ
ウト思ヒマスシ、大村局長モ此處ニ御居デ
ニナルノデスカラ、大臣ノ方ニ十分言ウテ
貰ヒタイト思フノデス、是デハ所謂區劃整
理ノ方ハ繼子扱ヒデアル、殊ニ此内務省ノ

ト云フノガ、是ガ社會情勢デアル
サウシテ更ニモウツ申上ゲテ置キタイ
ト思ヒマスノハ、ソレニ關聯シテ司法省ノ
問題デアリマスガ、司法大臣ガ到頭見エマ
セヌノデ、是ハ速記録ヲ以テ一ツ言ウテ置
キタイト思フノデアリマスガ、此地料ヲ拂
ハナイト云フノデ、裁判ヲスルト、五年モ
六年モ拂ツテモ決シテ地料ノ調停ガ出來テ
居ラヌ、斯ウ云フノガ是ハ各所ニ頻々トシ
テアル、是ハ農林省ノ方デ、ヤハリ小作料
ノ問題デヤカマシク言ウテ居ル通リデアリ
マス、登記ノ方ニ付テモ古河君カラ御話ガ
アツタヤウデアリマスガ、登記ノ方面デモ非
常ニムヅカシイ手續ヲセナケレバ、登記所
ノ方ガ工合好クナラヌ——司法當局ガ來ル
サウデスカラ、司法省ノ問題ダケハ後ニ保
留致シテ置キマシテ、次ノ御方ニ……

○中島政府委員 一寸蔭山君ノサッキノ御
質問ニ對シマシテ、私カラ答辯ヲ致シマシ
タ點ニ付キマシテ、尙ほ足ラヌ所ガアルカ
ラ茲ニ補足致シテ置キマスガ、蔭山君ハ半
農地デアツテ半都市デアルト云フヤウナ工
合ニ、農地ガ詰リ宅地ニ變ズルヤウナ土地
ノ賃貸價格ニ付テ、大變ニ御心配ナサッテ
居ルヤウデアリマシタガ、御承知ノ通り都
市計畫法ノ第十五條ニ「土地區劃整理ヲ施
行シタル土地ノ賃貸價格ハ勅令ノ定ムル所
ニ依リ之ヲ定ム」ト云フ規定ガアリマシテ、
即チ此勅令ト云フモノガ作ツテナイノデア
リマス、此賃貸價格ト云フモノ、調查ヲ是
遺憾ナキヨ期スル積リデアリマスカラ、ド
ウカ御安心ヲナサツテ戴キタイノデアリマス
アルサウデスカラ許シマス

○土田委員 只今地方ニ於キマシテ内務省
ガ水面使用料、或ハ堤防敷使用料トシテ、
相當ノ料金ヲ取ツテ居ルノデアリマスガ、實
質ニ於キマシテ既ニ水面ガ田地ニ變化シ、
或ハ堤防敷ガ取拂ハレマシテ立派ナル家ガ
建ツテ居ル、サウシテ其使用料トシテ極ク安
イ所ノ料金ヲ取ツテ 使用サシテ居ルノデア
リマス、斯ウ云フ點ニ對シマシテ主稅局長
トシテドウ云フ御處置ヲ執ツテ居ルカ、伺ヒ
タインデアリマス、尙ほ又東北ノ土地ノ賃
貸價格ハ小作料ノ契約高ニ算定ノ基礎ヲ置
イテ居ルト聞イテ居リマスガ、現在東北地
方ハ二毛作、三毛作ハ出來ヌノデアル、又
隨テ他ノ產業ガナイ結果ト致シマシテ、小
作料ヲ御互ニ値上ヲ致シマシテ契約ヲ
致シマスケレドモ、御承知ノ通り年々

災害ニ侵サレマシテ、殆ド三年ニ一遍ハ必ズ
收穫半減、或ハ大ナル減收ヲ來シテ居ルノ
デス、併ナガラ絶對收穫皆無ノ場合ハ政府
ハ免租地トシテ適當ナ處置ヲ執リマスガ、
收益ノ減少ニ對シマシテハ何等認メヌノデ
アリマス、一方民間ノ徵稅ニ對シマシテ、
斯ノ如ク慘酷ナル程度ニマデ徵收致シマス
ルガ、一方内務省ノ所管ノ方ニ對シマシテ
ハ、調査ヲ進メズシテ漫然トシテ低廉ナル
使用料ニシテ其納付額ヲ受理シテ居ル、斯
ウ云フ風ナ狀態デハ甚ダ地方ノ民心ヲシテ
大藏當局ノ眞意ヲ疑ハシメルモノデアリマ
ス、私共ハ此東北ノ土地ノ賃貸價格ニ對シ
マシテ、減收不納ノ實際ノ數字ノ調査ガアル
ノデアリマスルガ、此改訂ノ際ニ於テ斯ウ
云フコトヲ参考ニ致サレマシテ、將來ノ改
訂ノ基礎ニ致シテ戴キタイト云フ希望ヲ
持ッテ居ルノデアリマス、其點ニ付キシテ主
稅局長ノ御答辯ヲ得タイト思ヒマス

〔委員長退席、飯田委員長代理著席〕
○山田政府委員 第一點ノ水面使用料ノ問
題ハ私カラ御答辯願ッタ方ガ宜イト思
省ノ政府委員カラ答辯願ッタ方ガ宜イト思
ヒマスカラ、是ハ其方ニ譲リマシテ、第一點
ノ東北ノ土地賃貸價格ノ調査ノコトデアリ

マスガ、東北ノ事情ガ一毛作ニナツテ、二毛
作モ三毛作モ出來ナイ、ソレカラ年々災
害ガ相踵イデ起ツテ、東北ノ地主農民ノ窮乏
ヲ見ルト云フコトハ、洵ニ私共モ同情ニ堪
テ合フ調査ナリ手續ヲ執ッテ、負擔ノ苛酷
ニナラナイヤウニ考ヘテ行キタイト思ヒマ
ス、先程仰セニナリマシタヤウニ、小作料
ノ契約ハ非常ニ高イ事情ニアルガ、實收ニ
於テハドウモサウ獲レナイト云フヤウナ點
ニ付キマシテハ、私共唯表面ダケヲ見ナイ
デ、實收小作料ニ依ッテ調査ヲ致シテ行キ
マスコトハ、茲デ私言明シテ置イテ宜シイ
ト思ヒマス、又東北ノ災害ガ毎年起ツテ非
常ニ困ヅテ居ルト云フコトモ能ク分ッテ居リ
マスカラ、昭和十年カラ過去五年間ニ災害
ノ御話デアリマスガ、是ハ恐ラク國有雜種
財產ニ編入スルノガ遲レテ居ルト云フ御話
ノラウト思ヒマスルガ……

○山田政府委員 只今雜種地ノ問題ニ付テ
ノ御話デアリマスガ、是ハ恐ラク國有雜種
財產ニ編入スルノガ遲レテ居ルト云フ御話
ノラウト思ヒマスルガ……
○土田委員 左様デゴザイマス
○山田政府委員 其點ニ付キマシテハ、國
有財產ノ管理處置ニ付キマシテハ、從來ト
モ隨分注意ヲシテ居リマスルガ、御話ノ點
ハ能ク調査致シマシテ、實情ニ合フヤウナ
處置ヲ執リタイト思ツテ居リマス

○土田委員 只今大變御親切ナ御答辯ニ預
リマシテ、洵ニ有難ウゴザイマシタ、ドウ
ト思ツテ居リマス
○土田委員 只今大變御親切ナ御答辯ニ預
リマシテ、洵ニ有難ウゴザイマシタ、ドウ
ト思ツテ居リマス
○土田委員 左様デゴザイマス
○山田委員 其點ニ付キマシテハ、國
有財產ノ管理處置ニ付キマシテハ、從來ト
モ隨分注意ヲシテ居リマスルガ、御話ノ點
ニ出席申デアリマスガ爲ニ、代リマシテ私
カラ御答ヲシタイト思フノデアリマス、只
今御尋ニナリマシタ登記所ノ增設問題デア
リマスガ、之ニ付キマシテハ私共モ登記所
ガ不足デアルト云フコトハ確ニ痛感ヲシテ
居ルノデアリマス、司法省ニ於キマシテハ

ニ依リマシテ、徹底的ニ餘リ苛酷ニナラヌ
ヤウニシテ戴キタイト思フノデアリマス、
尙ホ内務省所管ノ使用料ニ關シマシテハ、
ヘナイ次第デアリマシテ、此點ハ實際ノ狀
態ニ合フ調査ナリ手續ヲ執ッテ、負擔ノ苛酷
ニナラナイヤウニ考ヘテ行キタイト思ヒマ
ス、先程仰セニナリマシタヤウニ、小作料
ノ契約ハ非常ニ高イ事情ニアルガ、實收ニ
於テハドウモサウ獲レナイト云フヤウナ點
ニ付キマシテハ、私共唯表面ダケヲ見ナイ
デ、實收小作料ニ依ッテ調査ヲ致シテ行キ
マスコトハ、茲デ私言明シテ置イテ宜シイ
ト思ヒマス、又東北ノ災害ガ毎年起ツテ非
常ニ困ヅテ居ルト云フコトモ能ク分ッテ居リ
マスカラ、昭和十年カラ過去五年間ニ災害
ノ御話デアリマスガ、是ハ恐ラク國有雜種
財產ニ編入スルノガ遲レテ居ルト云フ御話
ノラウト思ヒマスルガ……
○大森民事局長 只今司法大臣ガ他ノ會議
ニ出席申デアリマスガ爲ニ、代リマシテ私
カラ御答ヲシタイト思フノデアリマス、只
今御尋ニナリマシタ登記所ノ增設問題デア
リマスガ、之ニ付キマシテハ私共モ登記所
ガ不足デアルト云フコトハ確ニ痛感ヲシテ
居ルノデアリマス、司法省ニ於キマシテハ

昭和四年ニ五十箇所新設ヲ致シマシテ、ソレ以來何等増設ノ實現ヲ見テ居ナイノデアリマス、事務當局ト致シマシテ、甚ダ慚愧ニ存ジテ居ル次第アリマス、唯豫算ヲ伴ヒマスカラ、私共ノ一存ダケデハ參リ兼マスガ、努メテ御趣旨ニ副ヒタイトハ考ヘテ居ノデアリマス。

ソレカラ登記所ノ職員ノ點デアリマスガ、是モ亦手薄デアリマシテ、ソレガ爲ニ皆様ニ御迷惑ヲ掛ケタコトモ尠クハナイノデアリマス、甚ダ恐縮ニ存ジテ居ルノデアリマス、是ハ此度御協賛ヲ願ヒマスル豫算目ノ中ニ、比較的少額デハアリマスケレドモ、職員増額ノ費用ガ計上サレテ居リス、決シテ私共是デ十分ダトハ考ヘテ居リマセヌガ、稍其端ヲ開イタノデアリマシテ、其點ハ喜ンデ居ル次第アリマス、何レニ致シマシテモ、登記所ノ數ナリ、人ナシ通り、十分ニ勉勵ヲ致シテ、御趣旨ニ副フヤウニ圖リタイト考ヘテ居リマス。

○蔭山委員 大體御趣旨ハ諒承致シマシタ、唯司法省ノ方ハ、從來トモ經費ヲ出サレルト、直グニ大藏省デ削フレル、削ラレルカラ俺ハヤラナイ、斯ウ言ハレルノデスガ、御尤デス、併シモウ少シ力ヲ入レテ、ソレカラ登記所ノ職員ノ點デアリマス、大藏省ノ方ニ要求サレテ、是ガ即チ農村ノ主計局ノ方ヘ十分ニ言ウテヤッテ戴キタイ、是ハヤハリ司法省ノ方トシテハ、マアドチラカト言フト、裁判所ノ事務ハ呑氣デゴザイマスカラ、ソソナニ金ガ要ラヌダラウトスウ思ハレルノハ無理ノナイコトデアリマスケレドモ、是ガ地主ニ非常ニ響イテ居ル、又實際登記所ノ情況ヲアナタ方ハマダ十分御覽ニナツタカドウカ知リマセヌガ、此頃吾々組合長ノヤウナコトヲシテ居ル爲ニ、時々視キニ行クノデスガ、實ニ繁雜ナモノデス、午前中行ッテ書類ヲ出シテ置イテ、ソレカラ飯ヲ食ッテ、サウシテ午後漸ク三時カ四時頃書類ヲ貰ッテ歸ル、一日掛リテス、田舎カラ來タリスルト大變ナコトデス、又其間ニ非常ニ金錢ヲ浪費スル、是ハ數サヘ多ケレバ午前中ノモノハ午前中ニ片付キ、午後ノモノハ午後ニ片付クノデ、斯ウヤレバ宜イノデスケレドモ、鬼ニ角公社債ノ方ハ民間デ取引所デヤッテ居ルカラ簡單ニヤッテ居リマス、所ガコッチハ役人ダカラ、殊ニ怖イ、役人ダカラ迫モバント蹴飛バ

ガ、御尤デス、併シモウ少シ力ヲ入レテ、ソレカラ登記所ノ職員ノ點デアリマス、大藏省ノ方ニ要求サレテ、是ガ即チ農村ノ主計局ノ方ヘ十分ニ言ウテヤッテ戴キタイ、是ハヤハリ司法省ノ方トシテハ、マアドチラカト言フト、裁判所ノ事務ハ呑氣デゴザイマスカラ、ソソナニ金ガ要ラヌダラウトスウ思ハレルノハ無理ノナイコトデアリマスケレドモ、是ガ地主ニ非常ニ響イテ居ル、又實際登記所ノ情況ヲアナタ方ハマダ十分御覽ニナツタカドウカ知リマセヌガ、此頃吾々組合長ノヤウナコトヲシテ居ル爲ニ、時々視キニ行クノデスガ、實ニ繁雜ナモノデス、午前中行ッテ書類ヲ出シテ置イテ、ソレカラ飯ヲ食ッテ、サウシテ午後漸ク三時カ四時頃書類ヲ貰ッテ歸ル、一日掛リテス、田舎カラ來タリスルト大變ナコトデス、又其間ニ非常ニ金錢ヲ浪費スル、是ハ數サヘ多ケレバ午前中ノモノハ午前中ニ片付キ、午後ノモノハ午後ニ片付クノデ、斯ウヤレバ宜イノデスケレドモ、鬼ニ角公社債ノ方ハ民間デ取引所デヤッテ居ルカラ簡單ニヤッテ居リマス、所ガコッチハ役人ダカラ、殊ニ怖イ、役人ダカラ迫モバント蹴飛バ

ス、非常ニ地主ナドハ實際ニ於テチリヽシテ居リマス、斯ウ云フ點ヲ司法省ノ方モ十分ニ能ク御諒承ニナツテヤッテ戴キタイ、又此賃貸價格ノ問題デアリマスガ、此頃賃貸價格ノ訴訟ガ非常ニ多クナリマシタ、所ガ地主モ亦借リテ居ル人モ、借リテ居ルノガ高イ、地主ノ方ハ高クナイト言ッテ居ルノデスガ、是ハ税金ガ非常ニ高イノデ、結局地主ス、之ニ付キマシテ、司法省ノ、詰リ裁判所ノ御厄介ニナル、ナレバ、私ノ知ッテ居リマス大阪ノ或ル地方ノ如キハ、五年六年位ニナリマスケレドモ、マダ片付カナイ、斯ウ云フ土地ノ問題ナンカ簡單ニヤレバ宜イノデスガ、併シ是ガ辯護士ノ方ニ賴ムト、辯護士ガ兩方デ延バシテ、結局地主モ借リテスガ、其民事ノ中デモ特ニ土地ノ問題ニナリス、其民事ノ中デモ特ニ土地ノ問題ニナリマスルト、土地ハ双方利害ガ甚ダ痛切デアリマスルモノデスカラ、争ガ多クハ深刻ニナリマシテ、更ニ延滞ヲ重ネルト云フ事例モ少クナインデアリマス、手不足ノ點ハ努力メテ吾々ノ方デ増員充實ヲ圖リマシテ、其訴訟ノ手續ノ進捗ト云フコトニモ、十分ノ努力ヲ致シタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、之ヲ以テ御答ト致シマス

○蔭山委員 モウ時間モ迫ッテ居リマスノ付キマシテ、御鞭撻下サイマシタ御趣旨ハ確ニ拜承致シマシタ、又登記事務ノ實際繁激

○高田委員 今ノ問題ニ關聯シテ司法省ノ方ガ居ラッシヤルカラ同ヒタイト思ヒマス
○飯田委員長代理 ソレデハ高田君
○高田委員 登記所ノ問題デスガ、登記所ノ手ノ不足トカ、事務ノ激増ノ問題ト云フコトハ尤モナコトデス、ソコデ今農村デ一番困ッテ居ルコトハ、實際ノ賣買價格以上ニ登記料ヲ拂ハナケレバ登記ヲシナイノデス、實ニ是ハ非常ニ困ッテ居ル、例ヘバ實際モアリマスルト同時ニ、他方ニ於キマシテハ、又反對ニ、價格ヲ極メテ過少ニ見積ルト云フ弊モ確ニアルノデアリマシテ、是ノ調節等ニ付テハ實ハ相當苦勞ハ致シテ居ルドウシテモ三百圓ニ相當スル印紙ヲ貼ラナケレバ登記シナイト云フ、併シドウモ登記所ヘ行キマスト、所謂割合ニ溫和シイノデ、昔ノ何ト言ヒマスカ、地頭ト泣ク子ガ、私ノ地方デハ大體二百圓位デス、所ガ

ムヅカシイモノデアリマシテ、又吾々ノ方ニ其機關モ十分ニ備ツテ居ナイ關係モアリマセウガ、種々ノ非難ヲ承テ居ルノデアリマシテ、吾々ト致シマシテ相當ニソレガ分ルヤウ常ニ考究ハ致シテ居ルノデアリマス、只今御指摘ニナリマシタヤウナ御非難モアリマスルト同時ニ、他方ニ於キマシテハ、又反對ニ、價格ヲ極メテ過少ニ見積ルト云フ弊モ確ニアルノデアリマシテ、是ノ調節等ニ付テハ實ハ相當苦勞ハ致シテ居ルドウシテモ三百圓ニ相當スル印紙ヲ貼ラナケレバ登記シナイト云フ、併シドウモ登記所ヘ行キマスト、所謂割合ニ溫和シイノデ、昔ノ何ト言ヒマスカ、地頭ト泣ク子ガ、私ノ地方デハ大體二百圓位デス、所ガ

ガ、印紙收入ヲ幾ラヽ取ラナケレバナラ

メト云フノデ割當テル、ソレガ又司法省カ控訴院ニ行ッテ、控訴院カラ地方裁判所ニ割當テル、地方裁判所ガ登記所ニ割當テ役ニ對シテ工合ガ悪クナルコトガアルノモアリマスルト同時ニ、他方ニ於キマシテハ、又反對ニ、價格ヲ極メテ過少ニ見積ルト云フ弊モ確ニアルノデアリマシテ、是ノ調節等ニ付テハ實ハ相當苦勞ハ致シテ居ルドウシテモ三百圓ニ相當スル印紙ヲ貼ラナケレバ登記シナイト云フ、併シドウモ登記所ヘ行キマスト、所謂割合ニ溫和シイノデ、昔ノ何ト言ヒマスカ、地頭ト泣ク子ガ、私ノ地方デハ大體二百圓位デス、所ガ

ガ、印紙收入ヲ幾ラヽ取ラナケレバナラ

メト云フノデ割當テル、ソレガ又司法省カ控訴院ニ行ッテ、控訴院カラ地方裁判所ニ割當テル、地方裁判所ガ登記所ニ割當テ役ニ對シテ工合ガ悪クナルコトガアルノモアリマスルト同時ニ、他方ニ於キマシテハ、又反對ニ、價格ヲ極メテ過少ニ見積ルト云フ弊モ確ニアルノデアリマシテ、是ノ調節等ニ付テハ實ハ相當苦勞ハ致シテ居ルドウシテモ三百圓ニ相當スル印紙ヲ貼ラナケレバ登記シナイト云フ、併シドウモ登記所ヘ行キマスト、所謂割合ニ溫和シイノデ、昔ノ何ト言ヒマスカ、地頭ト泣ク子ガ、私ノ地方デハ大體二百圓位デス、所ガ

ガ、印紙收入ヲ幾ラヽ取ラナケレバナラ

メト云フノコトヲ實際ヤッテ居ルノデスカラ、

テ無理ハナイガ、司法省デナク大藏省ノ方

ガ合計シテアリマスカラ、ソコデ昭和十一年

ノ地租額ヲ決定スルニ當ツテハ、前年ハ例ヘ
バ米ガ三十圓、翌年ハ三十二圓ニナタ
スレバ二圓増ス、二十六圓ニ下タナラバ
二十六圓ニスルト云フヤウニ、大體ニ於テ
米價ノ高低ニ依ツテ基準ヲ決メテ、サウシテ
名寄帳ノ集計ヲ年々直セバ、左程難シイコ
トハナイト私ハ思フ、是ハ場合ニ依ツテ違ヒ
マスガ、昭和六年カラ非常ニ米ガ下タ爲
ニ、實際ヲ言フト此前ノ地租ノ決定ノ基準、
賃貸價格ノ基準ガ三十二圓一三十錢ト思ヒ
マスガ昭和六年ニハ非常ニ下ッテ半分位ニ
ナツテ、六年、七年、八年、九年トモ米ノ値
下リノ爲ニサウ云フ風ナ結果ニナツテ、恐ラ
ク四五千萬圓位、此五六六年ヲ通ジテ此時ノ
基準ノ相場ニ依ル額カラ算定シテ四五千萬
圓位損ヲシタヤウニ思フ、尤モ今後ハ最低公
定基準ニ依ツテ米價ガ或ル程度マズ保護サ
レマスカラ、サウ云フコトハナイト思ヒマ
スケレドモ、實際ニ於テ多少半數ハ掛ツテモ
營業収益税ト同ジヤウニ、年々其前年度ノ
米價ヲ基準トシテ決定スルト云フコトニス
ハ相當ニ研究シテアルト思ヒマスガ、ドウ
ケレドモ、斯ウ云フ點ニ付テ無論大藏當局
云フコトニナツテ居リマスカ、ソレヲ念ノ爲
ニ承ツテ置キマス

ノ地租額ヲ決定スルニ當ツテハ、前年ハ例ヘ
バ米ガ三十圓、翌年ハ三十二圓ニナタ
スレバ二圓増ス、二十六圓ニ下タナラバ
二十六圓ニスルト云フヤウニ、大體ニ於テ
米價ノ高低ニ依ツテ基準ヲ決メテ、サウシテ
名寄帳ノ集計ヲ年々直セバ、左程難シイコ
トハナイト私ハ思フ、是ハ場合ニ依ツテ違ヒ
マスガ、昭和六年カラ非常ニ米ガ下タ爲
ニ、實際ヲ言フト此前ノ地租ノ決定ノ基準、
賃貸價格ノ基準ガ三十二圓一三十錢ト思ヒ
マスガ昭和六年ニハ非常ニ下ッテ半分位ニ
ナツテ、六年、七年、八年、九年トモ米ノ値
下リノ爲ニサウ云フ風ナ結果ニナツテ、恐ラ
ク四五千萬圓位、此五六六年ヲ通ジテ此時ノ
基準ノ相場ニ依ル額カラ算定シテ四五千萬
圓位損ヲシタヤウニ思フ、尤モ今後ハ最低公
定基準ニ依ツテ米價ガ或ル程度マズ保護サ
レマスカラ、サウ云フコトハナイト思ヒマ
スケレドモ、實際ニ於テ多少半數ハ掛ツテモ
營業収益税ト同ジヤウニ、年々其前年度ノ
米價ヲ基準トシテ決定スルト云フコトニス
ハ相當ニ研究シテアルト思ヒマスガ、ドウ
ケレドモ、斯ウ云フ點ニ付テ無論大藏當局
云フコトニナツテ居リマスカ、ソレヲ念ノ爲
ニ承ツテ置キマス

○中島政府委員 高田サンカラノ御質問ニ
對シマシテ大體ニ付キマシテ私カラ御答申
上ガマス、印紙稅ノコトニ付キマシテ、大
藏省ノ方ガ一定ノ歲入ノ增加ヲ目的ト致シ
ナ工合ニ割付ケルト云フヤウニ仰セラレマ
シタガ、サウ云フコトハヤツテ居ナイサウ
デアリマスカラ、此點ハドウカ此安心下サ
テ宜シト思ヒマス

ソレカラ第二點ノ年々米價ノ異動ニ依
テ地租ヲ決定致シタラドウカト云フ御質問
デアリマシタガ、是ハ高田サンノ御質問ガ所
謂「スライディング・スケール」米價ノ高低
ニ依ツテ地租ノ根本ニナル所ノ収益ヲ決定
シテ行クト云フ方法デアリマスルガ、是ハ
非常ニ筆數ガ多イヤウデアリマシテ、營業
収益税ノ方デ収益税主義ヲ執ツテ居ルノハ、
一方ノ理由ニ於キマシテハ土地カラ入ル所
ノ收入ト云フモノハ、地主ノ如キハ殆ド所
謂勤勞ト云フコトヲ加味シテ居ナイ、營
業税ハ勤勞ヲ加味シテ居ルト云フ點カラ見
マシテ雙方ノ違ヒガ茲ニ出來テ居ルノデア
リマスガ、殊ニ筆數カラ考ヘマシタナラバ、
地租ノ方ハ一億何ボノ筆數ガアリマシテ、
營業収益税ハ昭和十年ノ個人營業収益税ノ
ニ承ツテ置キマス

○中島政府委員 高田サンカラノ御質問ニ
對シマシテ大體ニ付キマシテ私カラ御答申
上ガマス、印紙稅ノコトニ付キマシテ、大
藏省ノ方ガ一定ノ歲入ノ增加ヲ目的ト致シ
ナ工合ニ割付ケルト云フヤウニ仰セラレマ
シタガ、サウ云フコトハヤツテ居ナイサウ
デアリマスカラ、此點ハドウカ此安心下サ
テ宜シト思ヒマス

ソレカラ第二點ノ年々米價ノ異動ニ依
テ地租ヲ決定致シタラドウカト云フ御質問
デアリマシタガ、是ハ高田サンノ御質問ガ所
謂「スライディング・スケール」米價ノ高低
ニ依ツテ地租ノ根本ニナル所ノ収益ヲ決定
シテ行クト云フ方法デアリマスルガ、是ハ
非常ニ筆數ガ多イヤウデアリマシテ、營業
収益税ノ方デ収益税主義ヲ執ツテ居ルノハ、
一方ノ理由ニ於キマシテハ土地カラ入ル所
ノ收入ト云フモノハ、地主ノ如キハ殆ド所
謂勤勞ト云フコトヲ加味シテ居ナイ、營
業税ハ勤勞ヲ加味シテ居ルト云フ點カラ見
マシテ雙方ノ違ヒガ茲ニ出來テ居ルノデア
リマスガ、殊ニ筆數カラ考ヘマシタナラバ、
地租ノ方ハ一億何ボノ筆數ガアリマシテ、
營業収益税ハ昭和十年ノ個人營業収益税ノ
ニ承ツテ置キマス

○中島政府委員 高田サンカラノ御質問ニ
對シマシテ大體ニ付キマシテ私カラ御答申
上ガマス、印紙稅ノコトニ付キマシテ、大
藏省ノ方ガ一定ノ歲入ノ增加ヲ目的ト致シ
ナ工合ニ割付ケルト云フヤウニ仰セラレマ
シタガ、サウ云フコトハヤツテ居ナイサウ
デアリマスカラ、此點ハドウカ此安心下サ
テ宜シト思ヒマス

ソレカラ第二點ノ年々米價ノ異動ニ依
テ地租ヲ決定致シタラドウカト云フ御質問
デアリマシタガ、是ハ高田サンノ御質問ガ所
謂「スライディング・スケール」米價ノ高低
ニ依ツテ地租ノ根本ニナル所ノ収益ヲ決定
シテ行クト云フ方法デアリマスルガ、是ハ
非常ニ筆數ガ多イヤウデアリマシテ、營業
収益税ノ方デ収益税主義ヲ執ツテ居ルノハ、
一方ノ理由ニ於キマシテハ土地カラ入ル所
ノ收入ト云フモノハ、地主ノ如キハ殆ド所
謂勤勞ト云フコトヲ加味シテ居ナイ、營
業税ハ勤勞ヲ加味シテ居ルト云フ點カラ見
マシテ雙方ノ違ヒガ茲ニ出來テ居ルノデア
リマスガ、殊ニ筆數カラ考ヘマシタナラバ、
地租ノ方ハ一億何ボノ筆數ガアリマシテ、
營業収益税ハ昭和十年ノ個人營業収益税ノ
ニ承ツテ置キマス

ニ付テ、私カラモ重ネテ御答辯ヲ致シテ置キタイト思ヒマスガ、第一點ノ稅務官廳ハ稅額ヲ大藏省カラ稅務監督局、稅務監督局カラ稅務署ト云フヤウニ徵收分擔額ヲ配付シテアルノデハナイカト云フ御話ハ、是ハ此委員會ダケデナクテ、決算委員會デモ屢々出ルノデアリマスガ、是ハモウ實ニ私等カラ考ヘルト滑稽ナ位ノ間違ヘタコトデアリマシテ、實ハ高田サンノヤウナ能ク官廳内ノ事情ニモ御精通ニナツテ居ルカラ、今サウ云フ御疑問ガ出マシタカラ、私カラ重ネテハッキリ申シテ置キマスガ、サウ云フコトハ絶對ニアリマセヌ、又稅務官吏、稅務官廳ト云フモノガ、唯サウ云フヤウナ稅ヲ配付シテ、實情ハドウアツテモ不景氣デアツテモ、景氣ガ好クテモ何デモ無理ヤリニ取ルト云フヤウナコトハ絶對ニスベキモノデハナイノデアリマシテ、私共ノ期シテ居ル所ハ稅務官廳、稅務官吏ガ唯稅ヲ取立テル官廳、取立テル官吏、所謂「タックス・コレクタ」ト云フヤウナサウ云フ考デハイカナイ、國民ノ經濟力ヲ探知スル、ソレヲ見定メル役所デナケレバ、官吏デナケレバイカナイ、ト云フ考デアリマシテ、經濟力、負擔力ヲ見極メテ、ソレニ適應シタ公平ナル課稅ヲスルト云フノガ建前デアリマスカラ、其減ル

トカ云フヤウナコトハ絶対ニ致シマセヌ、是ハ又實例デモ豫算、決算ヲ能ク御取り下サレバ、ソレガ間違ヘデアルコトハ分ッテ居ノデアリマシテ、高田サンモ能ク御承知ノ通リ濱口内閣ノ時ニ、昭和四年五年六年ト段々景氣ガ悪クナテ、度々歳入豫算ノ見積マデモ變ヘテ行カナケレバナラヌ、無理ヤリニ取ルト云フノデアツタナラバ、豫算ニ初メ組ンダモノハ變ヘル必要ハナクテ、ドンドン取ッテ行ク筈デアリマスケレドモ、サウ云フコトハ絶対ニ致シマセヌデシタ、又印紙税ナンカデモ決シテサウ云フコトノナイコトハ増減ノアルコトカラ見テモ明デアリマス、又農耕地ナンカニ付テ、實際ノ田畑ノ價格ナドヨリモ登記價格ガ上ルト云フヤウナコトガ、若モアリマスレバ非常ニ遺憾ナコトデアリマス、ソレト同時ニ其反面ニ於キマシテハ、先程政府委員ノ御話ノヤウニ、市外ナンカデ宅地ヲ賣買シテ居ル其登記價格ハ實際ノ賣買價格ヨリモ非常ニ低いト云フ實例モ多々アルト云フコトハ、御承知ノコトデアラウト思ヒマス、要スルニ諄イヤウデアリマスケレドモ、稅務官吏ニ對シテ、サウ云フ非常ニ誤ッテ居ル御疑ハドウゾ解消シテ戴イテ、稅務官吏ニ若モ誤ッタ

者ガアリマシタナラバ、篤ト御注意ヲ願ヒ
タイ、私等ニモ注意シテ戴キタイノデアリ
マスガ、此處デ私ハ斷ジテ税額ヲ配付サシ
テ無理ヤリニ取ラセルコトハナイト云フコ
トヲ申上ゲテ置キタイト思フノデアリマ
ス

〔飯田委員長代理退席、委員長著席〕
税ノ主義ヲ採ルト云フコトニナルノデアリ
收益ニ依ルト云フコトニナレバ、特別所得
マスガ
是ハ日本ノ国情カラ致シマシテモ、サウ
云フヤウニ結局今ノ土地臺帳主義ニ依ル所
ノ地租ヲ廢止スルト云フコトニナリマスル
ノデ、租税ノ體系カラ考へ、日本ノ国情、土
地ニ對スル觀念ヲ基礎トシタ國情カラ考へ
テモ、ドウカト思ハレルノデアリマス
第三點ニ付キマシテ、私共方地租ヲ收益
課税主義ニ持ッテ行カナイノハ、田畠ヲ收
益課税ニシマスト云フト、宅地ナドモヤハ
リ同ジ主義ニシナケレバ、イカヌト思フノデ
アリマスガ、御承知ノ通リサウ致シマスト、
自家用ノ土地、市外ナンカデ非常ナ大キナ
邸宅、大キナ敷地ヲ持ッテ居ル、或ハ別荘ヲ
持ッテ居ルト云フヤウナ負擔力ガ非常ニア
ルト見ラレル人ニ對シテ、是ハ收益ガナイ
ノデアリマスカラ、サウ云フノニハ地租ヲ
取ルコトガ出來ナイト云フコトニナリマシ
テ、負擔ノ資産所得ニ重課シテ行クト云フ
ヤウナ考方カラ致シマシテモ、實際ニ於テ
非常ニ不公平デアル、サウ云フヤウナ譯
イ時ニ決メラレタモノヲ、十年モ据置カレ

タラ困ルト云フコトハ御尤デアリマスガ、又今ノヤウニ米穀政策ヲ取ッテ行クコトニナレバ、先程私ガ申上ゲマシタ理由ヲ御斟酌下サレバ、今ノ税ガ、地租ノ取方ガ、大體良イノデナイカ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、十年モ据置クガ宜イカ悪イカト云フヤウナコトハ、是ハ又議論ガ岐レルノデアリマセウケレドモ、大體サウ云フヤウナ見解カラ、大正十五年ノ税制整理ノ時ニモ研究致シマシタ結果、サウ云フヤウナ結論ニ現在來テ居リマス、將來モ其収益課税ニシヨウト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、御諒承願ヒタイ

○高田委員 私モ地租法ヲ年々収益ニ依テ廢除スルト云フコトニナレバ面倒ナコトハ知ッテ居リマス、知ッテ居リマスケレドモ、ドウモ理論トスレバ、出來ルコトナラバ、詰リ營業収益税ト相對シテ課税ノ公平ヲ得ルヤウニ思ヒマスノデ、只今ノ手數ノ關係カラ言ヘバ、私モサウ云フ感ヲ持ッテ居リマスケレドモ、何トカ課税ノ公平ヲ得ルコト主トシテ研究シテ貰ヒタイト思ヒマス、ソコデ先刻ノ第一ノ御話ノ大藏省ガ各税務監督局ヲ通ジテ税務署ニ行ッテ、ソレガ各町村ニ行クトカ何トカ言フテ居ルガ、租税ノ調定額ハ何ヲ基準ニシテオヤリニナル

カ、大體今年ノ酒造税ハ幾ラ、マア地租ハ幾ラ、所得税ハ幾ラト云フヤウナ大體ハ、ドウシテモ監督局ニ割付ケルノデハナイカト思ハレル、割付ケルト云フ言葉ハ當ラヌカモ知レヌケレドモ私ハサウ信ジテ居ル、ソレハ勿論其點ニ、其年ノ經濟事情等ヲ見テ、見込ヤ何カヲ取ラレマセウ、ソレヲ色々取ッテアナタ方ノ方カラ、今年ハドノ税務監督局當局ハ、地租ハ決マッテ居ルトシテモ、營業収益税ハ幾ラ位、所得税ハ幾ラ位ト云フコトヲ、アナタ方ノ方カラ相當ニ割付ケラレルヤウニ私ハ思ヒマスケレドモ、其割付ケルト云フコトハ、結局ソレニ無理ガナケレバ宜イガ、其年ノ狀態ニ依ッテ、ドウモ多少無理ガアル、其御考ハナイダラウト思ヒマスガ、各税務監督局ニ此調定額ヲ割付ケルト云フコトハ、アナタノ言フ程單純ナモノデハナイヤウニ思ヒマスガ、税務監督局デハソレヲ決定スルノデ、是ハ不勞所得デアル、併シ營業収益税ハサウデハナイ、營業収益税ノ方ハ働イテ納メルノダカラシテ、詰リ不勞所得ト、一方ノ實際働イテ得ル所得トノ間ニ、課率ノ差ガアーテモ宜イカノ如キ御話ナシト云フヤウニ、農村デ言ハエルノハソシテ居ラレルカモ知レヌ、所ガ中々地

ナンカハ決ッテ居リマスガ、營業収益税ハ幾ラ、所得税ハ幾ラト云フヤウナ大體ハ、ドウシテモ監督局ニ割付ケルノデハナイカト思ハレル、割付ケルト云フ言葉ハ當ラヌカモ知レヌケレドモ私ハサウ信ジテ居ル、ソレハ勿論其點ニ、其年ノ經濟事情等ヲ見テ、見込ヤ何カヲ取ラレマセウ、ソレヲ色々取ッテアナタ方ノ方カラ、今年ハドノ税務監督局當局ハ、地租ハ決マッテ居ルトシテモ、營業収益税ハ幾ラ位、所得税ハ幾ラ位ト云フコトヲ、アナタ方ノ方カラ相当ニ割付ケラレルヤウニ私ハ思ヒタ伊、而シテ税制整理ヲナスニ當ッテ申シマセヌガ、收斂ノ臣デアルト云フ誹ヲルノデ非常ニ困ッテ居ル、勿論收斂ノ臣トハ申シマセヌガ、收斂ノ臣デアルト云フ誹ヲ受ケナイヤウニ、ドウゾ一ツ能ク御監督ヲ願ヒタイ、而シテ税制整理ヲナスニ當ッテタ方ノ方カラ相当ニ割付ケラレルヤウニ私ハ思ヒマスケレドモ、其割付ケルト云フコトハ、結局ソレニ無理ガナケレバ宜イガ、其年ノ狀態ニ依ッテ、ドウモ多少無理ガアル、其御考ハナイダラウト思ヒマスガ、各税務監督局ニ此調定額ヲ割付ケルト云フコトハ、アナタノ言フ程單純ナモノデハナイヤウニ思ヒマスガ、税務監督局デハソレヲ決定スルノデ、是ハ不勞所得デアル、併シ營業収益税ハサウデハナイ、營業収益税ノ方ハ働イテ納メルノダカラシテ、詰リ不勞所得ト、一方ノ實際働イテ得ル所得トノ間ニ、課率ノ差ガアーテモ宜イカノ如キ御話ナシト云フヤウニ、農村デ言ハエルノハソシテ居ラレルカモ知レヌ、所ガ中々地

ナンデス、ドウモ泥棒ヨリモ收稅官吏ガ恐ガアリマシタ、成程地主ハ不勞所得デアルカモ知レヌ、併ナガラ農民ノ多數ハ地主デハナイ、ダカラ不勞所得デハナイ、ソレヲ全部地主ト思フテハ非常ナ間違デスカラ、ソニ進ンデ居ラレルカモ知レヌ、所ガ中々地

○古河委員 一言主税局長ニ警告ヲ發シテ置キタイト思ヒマスガ……

○八田委員長 關聯シタ問題デスカ

○古河委員 今仰シヤッタコトニ付テ……

○八田委員長 許可シマス

○古河委員 主税局長ハ稅務署ノ官吏ニ付テ至極立派ナ言明ガ出來タノデアリマス、併シ私共ノ體驗ニ依リマスト、近來大藏大臣ガ非常時景氣ノ波ニ乘ッテ、何千萬圓増徵ダト云フコトヲ嘯ク半面ニ於テ、苛斂誅求ノ聲ガ高ク、隨テ怨嗟ノ聲トナツテ居ルノデアリマス、其苛斂誅求ニ致シマシテモ、同ジ所得稅、收益稅法ニ依ツテ課稅セラレルノハ、中央ト地方ト苛斂誅求ノ内容ガナルノデアリマス、地方ハ全般的ニ公平ナル苛斂誅求ガ行ハレ、又中央ハ不公平ナル苛斂誅求ガ行ハレテ居ルノデアリマス、主税局長ハ其實情ヲ御承知ナイ、認識セラレテ居ナイカラ、高田委員ノ御質問ニ對シテ立派ナコトヲ仰シヤッタノダト思ヒマス、能ク實情ヲ御調ニナツテ、稅制改革ニシテモ、是等ニ付テハ由ツテ來ルベキ原因ガ多々アルシテ其原因ヲ御話シテ政府ノ御注意ヲ促サウト思テ居リマスガ、今仰シヤッタ不用意ナ言葉ニ對シテ警告ヲ發スル次第デアリマ

ス

○西川委員 同ジヤウナ質問ガアリマスカラ、此機會ニ一緒ニ御答願ヒタイト思ヒマス、私ハ先輩委員各位カラノ質問デ大體ニ於テ本法案ノ質疑ハ一通り終ツテ居ルヤウニ思ヒマスノデ、其御答辯ニ現レマシタ事點ヲ簡單ニ一二御尋致シタイノデアリマス、現内閣ハ庶政一新ト云フコトヲ標榜サレテ居リマスノデ、此際ニ國民ハ相當ニ庶政ノ上ニ刷新ヲ加ヘラレルデアラウト云フコトヲ期待致シテ居ルノデアリマス、特ニ稅制ニ關シマシテハ、我國ノ財政ト云フモノハ、根本的ニ行詰ツテ、茲ニ割期的ナ刷新ヲシナクチヤナラヌ所ノ、必然的ノ時期ガ、只今參ツテ居リマスカラ、此稅制ノ改訂ト云フコトニ付テハ、國民ハ最モ此内閣ノ行ハレマスコトニ期待シテ居ル、併シ租稅制度ノ改正ト云フコトハ、今日行ツテ明日出來ルト云フヤウナ簡單ナモノデナク、次ノ通常議會ニ成案ヲ御出シニナルノニハ、事務當局ニ於テ、今日ニ於テ既ニ十分準備ガナクテハナラヌ筈ダ、詰リ事務當局ガ理想トサレル準備ガナクチヤナラヌノデアル、大藏大臣ガ豫算總會其他デ數タ、ソレデ此貨貸價格ヲ改訂サレテ、例へ

於テ大藏大臣ハ妥當ナ見解ヲ持ツテ居ラレル、詰リ動産不動産ノ負擔ノ均衡ヲ缺イテ居ル、都市ト農村ノ負擔ノ均衡ヲ缺イテ居ル、之ヲ匡正シナケレバナラヌト云フヤウナ妥當ナ考ヘヲ持ツテ居ルノデアリマス、然

ス、私モ地租ノ方ハ一千萬圓減ズルナ妥當ナ考ヘヲ持ツテ居ラバ、ソレハ大變違フノデアリマスガ、其點ニ付テ政府ノ御見解ヲ質シテ置キタイトノデアリマス

バ一千萬圓減收ニナツタ所デ、ソレハ過去ニ餘計出シタモノヲ償フノデアリ

マシテ、何等是ハ減稅ノ意味ニナラナイ、ソレモ地租ノ方ハ一千萬圓減ズルカラ、是デ濟ンダト云フヤウナ考ヲ持タレマシタナラバ、ソレハ大變違フノデアリマスガ、其點ニ付テ政府ノ御見解ヲ質シテ置キタイトノデアリマス

○中島政府委員 御答申上ゲマス、地租ニ付キマシテ、一千萬圓減稅ニナルト云フコトハ、今私ガ言明シタ所デアリマスルガ、ソレダケ放ツテ置クノカ、何モシナイカ、サウ云フコトニ付キマシテハ、此處デ大藏大臣モ只今此席デ御言明サレマシタ通リニ減收ニナツタ點ニ付テ、稅率ヲ增加シテ之ヲ又殖ヤスト云フヤウナコトハ、斷ジテ致サナイト云フコトヲ申サレタノモ、十分ニ御聽取リデアラウト思ヒマスガ、其外地租ニ付キマシテハ、地租ノ本稅ト地方稅ト比較對照シテ見マスナラバ、此國稅ニ對シテ地方稅ハ二ニナツテ居ルノデス、國民負擔ノ點カラ考ヘマシタナラバ、國稅ダケヲ以テ之ヲ觀察スル譯ニハ行キマスマイ、ヤハリ地方稅ト共ニ合計致シマシテ、國民ニドレダケノ負擔ニナツテ居ルカト云フコトニ付キマシテ十分ニ研究致シ、サウシテ又營

業収益税等研究致シマシテ、是モ亦地方税トノ關係ニ於テ如何ナル負擔ノ點ニナッテ居ルカト云フコトヲ、十分ニ考察シナケレバイカヌト考ヘマス、唯今貨貸價格ノ改正ヲシテ、米價ノ所謂低クナッタ爲ニ——此五箇年間ニ於ケル統計ガ低イガ爲ニ、一千萬圓減收スルト云フコトダケデ、之ヲ捨テ置クト云フ考ハ政府ハ持テ居リマセヌ、庶政一新ノ根本方針カラ申シマシテモ、稅制ニ付キマシテハ、大藏大臣ガ本會議、豫算總會其他ノ各委員會ニ於テ、言明サレマシタ如クニ、所得稅ヲ中心ト致シ、動產不動產ノ關係其他ニ付キマシテモ、十分ナル割期的ナーツノ改正ヲスルト云フコトニナッテ居リマスノデ、地租ニ於キマシテモ亦本稅及ビ地方稅ノ此一對二ノ關係ガ果シテ妥當デアルカ、又是ガ外ノ營業収益稅ノ地方稅ト本稅トニ比ベテ、サウシテ國民負擔ノ上ニ於テ均衡ヲ得テ居ルカ居ナイカト云フヤウナ點ニ付テモ、十分ニ考察致シ研究ヲ致シマシテ、サウシテ成案ヲ得次第、次ノ通常議會ニカケル決心ヲ有ツテ居ルノデアリマスカラ、單ニ貨貸價格ノ米價ノ變動ニ依ル減收ト云フダケニ止マルト云フコトハ決シテアリマセヌ、併シ稅率等ノ問題ニ付キマシテハ、マダ十分ニ決マツテ居リマセヌ

デスカラ、之ヲ地方稅ヲドレ位減ジ、本稅ヲドレ位殖ヤスカ、或ハ又本稅ヲ減ジテ地位ノ比較ニ課稅スルトカ、或ハ地方稅ノ稅率ニ付テ別ニ新ナル考ヲ起ストカ云フヤウナ點ニ付キマシテハ、ハキリシタ成案ハアリマセヌガ、此地方稅ト本稅トヲ加ヘマシテ、サウシテ農民ニ對スル農村ノ收入、農家ノ負擔、及ビ農村ガ今日何ニ依ッテ苦シンデ居ルカト云フ點ニ付キマシテモ、十分ニ考察致シマシテ、決定スル積リデアリマスカラ、其點ニ付キマシテハ、御安心ナスッテ戴クコトヲ希望致シマス

○西川委員 大體御誠意アル御答辯デアリマシテ安心スル積リデアリマス、更ニモウニ付キマシテ、決定スル積リデアリマス、ソレハ勤勞所得ノ優遇デアリマスガ、其勤勞所得ト云フモノト、サウシテ今日ノ小サイ農民ノ土地ニ依ル所得、中小商工業者ノ收入ト云フ風ナモノハサウ違ハナイノデアリマス、大藏次官ハ營業収益稅ハツ、勤勞收入デアリ、土地收入ハ勤勞收入の性質ガ少イヤウニ言ハレタノデアリマスガ、然ルニ今日小サイ農民ノ持ツテ居リマス土地ト云フモノハ、土地自體ガ收入ヲ生ムモノデハ決シテナイ、之ニ勤勞ヲ加ヘテ收入ラ舉ゲマスト云フ意味ニ於キマシテハ、ヤハリ商賣人ガ自分ノ暖簾ニ依ッテ營業ヲシテ行キマスノト同ジコトデアル、此圖ルベキ對象ニナルモノガアルノデアリマス、今日營業収益稅モヤハリ相當ニ重イノデアリ、是モ地方ノ收稅官ガ可ナリ苛酷ノ徵收ヲシテ居ラレル、ソレデ中小商工業者ノ負擔モ可ナリ重イノデアリマス、私ハ

得等ニ對シマシテ、餘リニモ負擔ノ均衡ガニ高イ、サウシテソレニ對シテハ澤山ノ控除ガアル、所ガ弟ノ方ノ子ニハ五千圓ヲ以テ田地ヲ買ツテヤリ、オ前ニハ學問サセ代リニ田地ヲヤルカラ百姓ヲセヨ、サウ云フハ農村デ皆生活シテ居ルノデアリマスガ、ソレハ實ニ御話ニナラヌ不均衡ヲ生ジテ居ル、其生ジテ居リマス根本ニハ、是マデ諸稅額ト云フモノノ根本概念ニ付テ、十分ニ付キマシテハ、ハキリシタ成案ハアリマスカラ云フノデ、高率ノ地租ガ課カル、サウアル、其財產カラ出テ來ル所ノ收入デアルニリマスト、同ジ五千圓ト云フ資本ヲ以テ出發シマシタ二人ノ者デアリマシテモ、非常ニ負擔ノ不均衡ガ生ジテ來ル、是ハ私共カラ云フノデ、ソレガ今日ノナリマスト、同ジ五千圓ト云フ資本ヲ以テ出發シマシタ二人ノ者デアリマシテモ、非常ニ負擔ノ不均衡ガ生ジテ來ル、是ハ私共カラ云フノデ、ソレガ今日ノナリマスト、同ジ五千圓ト云フ資本ヲ以テ出發シマシタ二人ノ者デアリマシテモ、非常ニ負擔ノ不均衡ガ生ジテ來ル、是ハ私共カラ云フノデ、ソレガ今日ノナリマスト、同ジ五千圓ト云フ資本ヲ以テ出發シマシタ二人ノ者デアリマシテモ、非常ニ負擔ノ不均衡ガ生ジテ來ル、是ハ私共カラ云フノデ、ソレガ今日ノナリマスト、同ジ五千圓ト云フ資本ヲ以テ出發シマシタ二人ノ者デアリマシテモ、非常ニ負擔ノ不均衡ガ生ジテ來ル、是ハ私共カラ云フノデ、ソレガ今日ノナリマスト、同ジ五千圓ト云フ資本ヲ以テ出發シマシタ二人ノ者デアリマシテモ、非常ニ負擔ノ不均衡ガ生ジテ來ル、是ハ私共カラ云フノデ、ソレガ今日ノナリマスト、同ジ五千圓ト云フ資本ヲ以テ出發シマシタ二人ノ者デアリマシテモ、

カラ、ソレノ所得稅ニ於テ免稅點モ非常ニ高イ、サウシテソレニ對シテハ澤山ノ控除ガアル、所ガ弟ノ方ノ子ニハ五千圓ヲ以テ田地ヲ買ツテヤリ、オ前ニハ學問サセ代リニ田地ヲヤルカラ百姓ヲセヨ、サウ云フハ農村デ皆生活シテ居ルノデアリマスガ、ソレハ實ニ御話ニナラヌ不均衡ヲ生ジテ居ル、其生ジテ居リマス根本ニハ、是マデ諸稅額ト云フモノノ根本概念ニ付テ、十分ニ付キマシテハ、ハキリシタ成案ハアリマスカラ云フノデ、高率ノ地租ガ課カル、サウアル、其財產カラ出テ來ル所ノ收入デアルニリマスト、同ジ五千圓ト云フ資本ヲ以テ出發シマシタ二人ノ者デアリマシテモ、非常ニ負擔ノ不均衡ガ生ジテ來ル、是ハ私共カラ云フノデ、ソレガ今日ノナリマスト、同ジ五千圓ト云フ資本ヲ以テ出發シマシタ二人ノ者デアリマシテモ、非常ニ負擔ノ不均衡ガ生ジテ來ル、是ハ私共カラ云フノデ、ソレガ今日ノナリマスト、同ジ五千圓ト云フ資本ヲ以テ出發シマシタ二人ノ者デアリマシテモ、非常ニ負擔ノ不均衡ガ生ジテ來ル、是ハ私共カラ云フノデ、ソレガ今日ノナリマスト、同ジ五千圓ト云フ資本ヲ以テ出發シマシタ二人ノ者デアリマシテモ、非常ニ負擔ノ不均衡ガ生ジテ來ル、是ハ私共カラ云フノデ、ソレガ今日ノナリマスト、同ジ五千圓ト云フ資本ヲ以テ出發シマシタ二人ノ者デアリマシテモ、

モノハ大シタ問題デハナイカモ知レマセヌ、今回ノ米穀自治管理法ナリ、產繩處理統制法ニ於テモ、此議會ノ附近ニハ警官ガ張廻サレテ居テ、サウシテ民衆ヲ議會ニハ近付ケマイ、斯ウ云フ風取締ヲヤッテ居ラレマスカラ、至極呑氣ニ議院ノ中デ審議ガ出来ルノデアリマスガ、地方ニ於ケル此運動ト云フモノハ、實ニ困ッタモノニナリツ、アル、是ハ實ニ町村ノ平和ヲ害シツ、アル、將來はハ由々シキ問題ニナル、其反產運動ノ中心題目ハ何デアルカト言ヘバ、產業組合ニハ稅金ガ課ラヌ、商人ニハ稅金ガ課カッテ困ル、所ガ產業組合ニ稅金ヲオ課ケニナルト大變ナコトニナル、農民ハ非常ニ激昂ヲスル、ソレデ私ハ此際ニサウ云ウ喧嘩ノ種ヲ除イテシマフコトガ必要デハナイカ、詰リ地租物營業收益稅モ一遍廢メテシマッテ、人稅的ノ性質ヲ有ツモノハ之ヲ所得稅ニ繰メ、物稅的性質ヲ有ツモノハ財產稅ニ纏メル、サウシテ多年ノ行掛リヲ有チ缺陷ヲ暴露シテ居リマス所ノ地租營業收益稅ト云フモノハ、一遍廢メシマッテ、之ヲ所得稅中心ノ財產稅ニ纏メテシマッテ、サウシテ合法化スルト云フコトニシナカッタナラバ、決シテ庶政一新ノ實ハ學ラナイト思フノデアリマス、是ハ私ノ意見ニナリマスガ、答辯無用

ダト御考ニナリマスレバ、是ハ御答辯ヲ戴カヌデモ宜シイノデゴザイマスケレドモ、併シ中島次官ハ左様ナ方面ニ付テハ多クノ蘊蓄ヲ有ツテ居ラレルト存ジマス、其御所見ヲ伺フコトガ出來レバ大變結構ダト思ヒマス

○中島政府委員 西川君ノ御質問ニ對シマ

シテハ、洵ニ御尤ナ點デアリマシテ、此俸給所得ト云フモノト、農民所得、ソレカラ又營業者ノ所得、是等ノ點ニ付キマシテ私共ハ均衡ガ取レテ居ルトハ絶対ニ申上ゲマセヌ、是等ノ點ニ付キマシテ眞ニドウ云フ風ニ改善シタラ宜イカト云フコトガ、此動產、不動產ノ問題、其他都市ト農村トノ問題バカリデナシニ、勤勞所得間ノ問題ニ於キマシマフ各、皆勤勞ニ依テ違テ居ル、是等ノ同ジ俸給ト申シマシテモ、會社ノ重役ノ俸給モアレバ、或ハ官吏ノ俸給モアリ、是等ノ間ニ非常ナ不均衡ニナツテ居ル、其間ニ付テモ不均衡ハアリマスシ、又其俸給所得、ソレト農民ノ所得ノ間ニモ非常ニ不均衡ナシモアリマセウ、是等ノ點ニ付キマシテモ、能ク此處デ之ヲスウ云フヤウニスル、此點ニ付テハスウスルト云フコトニ付テハ、今申中明言スル所ニ立至ツテ居リマセヌノデア

リマスガ、其點ニ付キマシテハ十分ニ大藏省ノ方ニ於キマシテモ、幾年カノ統計ノ數字ニ依リ、殊ニ昭和六年頃ノ農村不況ノ甚シイ時ニ於テ小學校教員ノ俸給ガ高イト云フヤウナコトニナツテ、色々問題ヲ惹起シタコトモ能ク吾々ハ實情ヲ調査致シテ居リマス、馬場大藏大臣ニ於キマシテモ、是等ノ各業態ヲ異ニシタ、種類ヲ異ニシタ所得ニ關シマシテ、均衡ヲ得ルコトニ付キマシテハ、稅營業者ノ問題トシテ考察シテ見タイト云フノデ、著々其研究ヲシテ居ルノデアリマス、更ニ最後ノ點ニ付キマシテモ反產運動、即チ產業組合ト都會ノ小賣商人、其他中小商工業者トノ間ノ點ニ付キマシテモ、色々面倒ナ問題ガアリマス、產業組合ニ對スル所ノ稅金ガ今免除サレテ居ル、併シ一方ニ於キマシテハ、商業組合ガ出來レバ、是ハ今度ノ免除規定ニ依リマシテ、免除サレ考ヘル、一方ヲ潰シテ、一方ヲ生カスト云私共ハ是ハ車ノ兩輪ノヤウナモノデアルトガ消費シ、農村ノ生產スルモノハ都會ガ消費スルト云フコトニナツテ居リマスルノデ、ニナリ得ナイ、都會ノ生產スルモノハ農村イ、又都會ガ發達シナケレバ、農村モ亦盛ん關係ガアリマスノデ、農村ガ發達シナケレバ、都會ノ中小商工業者ハ殷賑ニナリ得ナイ、又都會ガ發達シナケレバ、農村モ亦盛んニナリ得ナイ、都會ノ生產スルモノハ農村ガ消費シ、農村ノ生產スルモノハ都會ガ消費スルト云フコトニナツテ居リマスルノデ、私共ハ是ハ車ノ兩輪ノヤウナモノデアルト考ヘル、一方ヲ潰シテ、一方ヲ生カスト云フヤウナ政策デアレバ、斷ジテソレハ庶政一新ニ反スルバカリデナシニ、其政策自身ガ間違テ居ルト考ヘル、是等ハ生産物ノ販賣ノ問題トカ、或ハ金融ノ問題、ソレカラシナケレバイカヌト私ハ考ヘル、更ニ中小商工業者ト農民トノ間ニ於ケル所ノ、所謂富商分配ト云ヒマセウカ、是等ノ點ニ付テモ根

本のニ考察スルニアラザレバ、此西川君ノ御質問ニ對スル御回答ハ容易デナイト考ヘマス、此問題ニ付キマシテモ、快刀亂麻ヲ断ツト云フノガ、是ガ即チ庶政一新、此内閣ノ標榜シタ根本問題ダト考ヘルノデアリマス、是等ノ問題ヲ短日月ニ解決スルト云フコトハ、容易デヤアリマセヌガ、次ノ議會ニ於キマシテハ、必ズヤ今申上ゲマシタ内務省、農林省、商工省、總テ此問題ニ付キマシテハ、特ニ研究致シマシテ、成案ヲ得ル考ハ十分各閣僚ニ於テモ有ツテ居リマスカラ、此點ニ於テモ御安心ナスツテ宜イト思ヒマス

○西川委員 時間ノ關係ガアリマスカラ、モウ一點ダケ——只今ノ御答ニ更ニ私ノ意見モ加ヘタイ點モアリマスガ、他ノ問題ニ付テモウ一點ダケ御質問申上ゲテ、私ノ質問ヲ打切りタイト思ヒマス

是ハ賃貸價格ノ調査ニ當リマシテ、各市町村カラハ一名宛ノ調査委員ヲ選出シマシテカラ、此調査ニ參與セシムル譯デアリマシテ、相當土地所有者ノ意思ガ調査ノ上ニ織込マレルノデアリマス、所ガ實際問題トシマシテ、町村カラ一人ノ委員ガ出マシテモ、其一人ノ委員ガ其町村内ノ土地ノ狀況ニ付テ精通シテ居ル譯デハナイノデアリマス、實際ノ問題トシマシテ、稅務署デ御作リニナル原案ガ一番多ク物ヲ言フ譯デアリマス、所ガ其原案ヲ御作リニナル際ニ、私地方ニ居リマシテ痛切ニ町村民ノ言ヲテ居リマスコトヲ聞キマスノニ、調査ニ來ラレタ時ニ、其町村役場ノ者ガ案内ヲシテ廻ツテ、サウシテ凡ソ此處ト此處ハ狀況ヲニスルモノデアル、此處ハ狀況ヲ一ニスルモノデアルト云フコトヲ全然御用ヒニナラヌ、御用ヒニナラヌノハ宜イノデアリマスガ、稅務官ハ獨自ノ見地ニ於テ御認定ニナルノハ宜イガ、其結果ハ餘リニ杜撰デアッテ、一ツノ嘲笑ノ的ニナツテ居ル、役人ハ馬鹿ナル、金額ハ僅カノコトデアリマスガ、斯ウヲ、狀況ヲ同ジニ見テ居ルデハナイカト云フヤウナ嘲笑ノ的ニナツテ居ル事實ガ、實際問題トシテアルノデアリマシテ、其點ニ至リマシテハ、稅務官吏ノ方デ原案ヲ御作りニナル時ニ、相當其地方ノ者ノ聲ニモ耳ラニレカラレルコトガ必要ダト思ヒマス

又司法當局ガ居ラレマセヌノデ、茲ニ繰返ス必要モナイノデアリマスルガ、實際問題ニ於キマシテ、登記價格ノ調定等ノ時ニ當マス都會方面ニ於キマシテハ、ドウシテモリマシテモ、土地ノ價格ガ年々上々テ行キマス田地ノ中ニ、或ハ鐵道ノ電信柱、遞信省ノ電信柱ガ頻ニ立ツ、ソレニ對シテ一年ニ一本ニ對シテ一錢カソコラノ補償金ヲ出

サレルコトニナツテ居ル、所ガ之ニ對スル農民ノ苦痛ハ、實際農業ヲシタ者デナケレバマシテモ、突張リノ針金ガ付イテ居ル爲ニ、其中ニ牛ヤ馬ヲ入レルコトガ全然出來ナイ、ソレヲ耕ス苦痛ハ一本ニ對シテ一錢ヤソコラノ補償金デ償ハルベキモノデヤナイ、所ガ近年ハ一本ニ對シテ僅カ一錢ノ補償レデ宜イナラバ鐵道ヲ敷イテヤル、オ前ノ所ニ電燈ヲ點ケテヤルガ、電信柱ニ對スル補償金ヲ出サヌナラバ點ケテヤルト云フ約束ノ下ニ一錢ノ補償金スラ出シ惜ミヲスル、金額ハ僅カノコトデアリマスガ、斯ウ云フコトガ國民ガ政府ニ對シテ怨ミ言ヲ竝ベル原因ニナルノデアリマス、是等ノ點ニ付モ特ニ御考慮ヲ御願シタイト思ヒマシテ私ノ質問ヲ終ルコトニ致シマス

○中島政府委員 賃貸價格ノ調査ニ當リマシテ、一町村ニ對シマシテ一調査委員ニナツテ居ルノデアリマスガ、ソレニ對シテハ町村ノ方ノ人々ノ言フコトガ、中々稅務署ノ人ノ頭ノ中へ入ラヌト云フコトニ付キマシテハ、能ク其點ニ付キマシテ、入ラセラヤウニ致シマシテ、事情ヲ酌ミ取ツテ萬遺憾ナキヲ期スル考デアリマス、其外少クトモ大字毎ニ一人位ノ土地ノ事情ニ精通シタ人ヲ嘱託員ト致シマシテ、能ク事情ヲ聽取ス法ヲ以テ今度ノ土地賃貸價格ノ調査ニ臨ム考デアリマス、所謂民意ヲ暢達シ、國民ノ疲弊ノ結果、先祖傳來ノ土地ヲ賣フテ逃ゲナクチヤナラヌト云フヤウナ場合ニハ、ドウシテモ常識以上ニ其取引ノ値段ガ安いノデアル、ソレ等ニ對シテハドウシテモ其實際ニ賣買シタ價格ヨリモ高い價格ヲ以テ認定ヲサレル、實ニ農民ハ泣き面ニ蜂ナノデアリマス、ソレ等ハ微細ナ點デアリマスルケレドモ、此法ヲ實行セラル、上ニ於キマシテ、十分ニ一ツ御考慮ニナリマシテ、左様ナ所カラ出テ來ル所ノ國民ノ怨嗟ノ跡ヲ絶ツヤウニサレルコトガ、庶政一新ノ根本義ダト存ジマス、特ニ其點ヲ御願シテ置キマシテ私ノ質問ヲ終ルコトニ致シマス

意ノ在ル所ヲ聽キマシテ、十分ニ稅務當局ニ達シ、公平ナル貨價ノ調査ヲスルコトニ付キマシテハ、此議會ガ終リマシテ、幸ニ此法案ガ貴衆兩院ヲ通過致シマシタ後

ニ於キマシテハ、直チニ稅務監督局長ノ會議ヲ開キマシテ、而シテ是ガ徹底ヲ期スル考デアリマスルカラ、此點モ亦御安心下サッテ戴キタイノデアリマス

ソレカラ電柱一本一錢ノ問題デアリマスルガ、是モ能ク遞信當局ニ御話申上ゲマシテ、電柱一本一錢ハ成程安イカモ知レマセヌカラ、出來ルダケ奮發スルヤウニ私カラ御話ヲ申上ゲルコトニ致シマス、總テ民ニ怨嗟ノ聲ヲ無カラシムト云フコトガ庶政一新ノ根本問題デアリマスカラ、西川君ノ御意見ニ付キマシテハ、拳々服膺致シマシテ、御希望ニ副ヒタイト思ヒマス

○八田委員長 一寸政府ノ方ニ私カラ一言致シテ置キマスガ、今電柱一本ニ付テ一錢ト云フ御話ガアリマシタガ、私ノ知ル所デセヌシ、一錢デナイヤウデアリマス、十錢以上ハ拂ッテ居ルヤウニ思ヒマスガ、尙ホ遞信當局ハ居ラレバカラ、何カノ——次アタリノ機會ニ御聽キ致スコトニ致シマス、一錢ト云フ價格デアッタラ、洵ニ是ハ地方ヲ馬

鹿ニシ侮辱スルモ甚ダシイ、ガ實情ハサウデナイカト思ヒマスルカラ、尙ホ確メテ置キタイト存ジマス、此際委員長カラ此事ヲ聲明致シテ置キマス

○西川委員 一錢ト十錢ハ大變ナ相違デ、私ガ間違タトシタラ恐縮デアリマスガ、併シ地方民ノ不平ハ近來國ガ其金ヲ何トカ彼トカ言ウテ吳レナイト云フ點ニアリマスノデ、ドウカ其點ヲーッ……

○八田委員長 黒田君

勞シマス所ノ自作農ヲ保護スルト云フ趣旨ニ出タモノニアリマシテ、私ハ非常ニ結構

ニ付タモノニアリマスガ、此政

ウデゴザイマスカ

○中島政府委員 黒田君カラ御質問ニナリ

却スルヤウナ實際ノ情勢ニアル、是ハ府縣ガ特別地稅ヲ課シテ居ルノデアリマシテ、

折角國稅ニ於テ自作農ガ恩典ヲ受ケテ居リマスノガ、府縣ノ特別地稅ニ依リマシテ、

政府ノ意思ガ全然沒却セラレテ居ル、是ハ

非常ニ不當ナ稅金デアルト云フ聲ガ盛ニ

起ツテ居ルノデアリマス、此特別地稅ニ付

シタイト存ジマス、サウシテ今マデ色々地

租ノ問題ニ付テ、農村一般ノ納稅者トシテ

ノ立場カラ、色々御質問ガアッタヤウデアリマスガ、私ハ殘サレタ自作農竝ニ小作農ノ

ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、之ニ對スル

策ヲ執ツテ貰ヒタイ、斯ウ云フヤウニ地方民

減、特ニ中小農ノ負擔輕減ニナルヤウナ方

口廢メテ貰ヒタイ、サウシテ農村ノ負擔輕

減、特ニ中小農ノ負擔輕減ニナルヤウナ方

ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、之ニ對スル

策ヲ執ツテ貰ヒタイ、斯ウ云フヤウナ工合ニナッテ居

前ニ私ガ申上ゲマシタヤウニ、本稅ニ付

シテ地方稅二ト云フヤウナ工合ニナッテ居

リマスノデ、十分ニ此點ハ今後地方稅ト國

稅トヲ通ジテ負擔ノ均衡ヲ期シ、殊ニ亦社會

問題ト致シマシテモ、亦農村ニ於キマシテ

スガ、此點ニ付キマシテ政府ノ御所見ハドニ出タモノニアリマスガ、此政

ニ付キマシテハ、免稅サレルコトニナッテ

居リマスルガ、是ハ嘗テ濱口大藏大臣ガ稅

制整理ノ當時ニ於テ、昭和四年ノ時ニ出來

タ立法デアリマス、即チ社會政策的ニ考ヘ

テ來タノデアリマスガ、之ニ對シマシテ特

別地稅ト云フモノガ設ケラレテ居リマスコ

トハ、黒田君ノ言ハレタ如クニ沟ニ尤モナ

話デアリマスルガ、此點ニ付キマシテハ、

前ニ私ガ申上ゲマシタヤウニ、本稅ニ付

シテ地方稅二ト云フヤウナ工合ニナッテ居

リマスノデ、十分ニ此點ハ今後地方稅ト國

稅トヲ通ジテ負擔ノ均衡ヲ期シ、殊ニ亦社會

問題ト致シマシテモ、亦農村ニ於キマシテ

モ成ベク自作農ト云フモノヲ獎勵シ、之ヲ

造リ上げテ行ツテ、此社會ノ中堅ト云フ點カ

ラ考ヘマシテ、成ベク自作農ト云フモノヲ

多ク造ルト云フ政策ニ出ルト云フコトガ、

是ハ農村政策ノ私ハ相當ナ中心問題デアル

ト考ヘルノデアリマス、此點カラ考ヘマシ

テ、自作農ヲ滅ボシ、若クハ自作農ノ發展

ニ弊害ノアルヤウナ稅制ハ、今後十分ニ之

ヲ考慮致シマス積リデアリマス、此點ニ付キマシテモ前ニ申上ゲマシタ同ジコト、中央地方ヲ通ジテ地租ニ付キマシテハ、十分ニ稅制ノ考察ヲスル積リデアリマスカラ、是以上今日御答スルコトハ一寸マダ成案ヲ得テ居ナイ關係上、出來ナイノヲ遺憾ト致シマス、黒田君ノ御心配ニナル點ハ十分研究致シマシテ、御満足ノ行クヤウナコトニ計ヒタイト考ヘテ居リマス

○黒田委員 ソレカラ此度ノ賃貸價格ノ改訂ノ後ニ恐ラク都會ハ別ニ致シマシテ、農村ノ田畠ニ畑ノ賃貸價格ハ低下スルモノト、是ハ大體能ク御見透シニナッテ居ルヤウデアリマス、隨テ稅率ヲ其儘ニ致シテ置キマスレバ本稅モ附加稅モズット少クナルノデゴザイマシテ、都會デハ或ハ地租ノ増加デ是ガ補ハレテ行カレルト云フコトニナルカ分リマセヌガ——宅地ノ方デハサウ云フコトニナッテ行クカ分リマセヌガ、農業ヲ主ト致シマス所ノ府縣、町村等ノ收入ハドウシテモ其爲ニ減ズルト云フコトハ是ハ間違ヒナ、現在ノヤウニサウアッテモ町村ノ財政ハ非常ニ困難ナンデゴザイマシテ、地租ノ此度ノ賃貸價格ノ改訂ニ依リマシテ地方自治體ノ收入ガ減少スルト云フコトモ、是ハ治體ノ收入ガ減少スルト云フコトハ黒田サンガ、今仰セ

當然明ニナッテ居ルノデゴザイマスカラ、ヤハヤッテ行ケナイト云フコトニナリマス、稅格ノ低下ニ依リマシテ、地方自治體ノ稅收入ガ少クナルコトハ結構デアリマスガ、自入ガ安クナルコトニ付キマシテハ、茲ニハ此地方財政調整交付金ト云フヤウナモノハヤッテ行ケナイト云フコトニ付キマシテハ、茲ニ付キマシテ、地方自治體ノ稅收明言致シ兼ネルノデアリマスガ、地方ガ稅收入ガ減ヅテ、ソレガ爲ニ財政ガ立行カナイ、又是ガ爲ニ政府ハ一千萬圓モノ收入ガ減ヅテ、其附加稅モ固ヨリ減ヅテ來マセウ、ソレヲ其儘ニ放テ置イテ、地方ノ財政ガヤコトニナル、斯ウ云フ方法ニデモ依リマシテ、或ハ足リナイト思フノデアリマスガ、政府ハ單ニ少クナルト云フダケデナクシテ、少イコトハナイト思フノデアリマスガ、政府タナッタ結果ト致シマシテ生ズル所ノ地方財政ノ收入減ニ對シマシテ、何カ御考ニナッテ居ル所ガアリマセウカ

○中島政府委員 只今黒田サンノ御質問ハ御尤ナ點デアリマシテ、私ガ先刻明言シマシタ如ク、土地ノ賃貸價格ノ改訂ヲ實行シマシタ結果ハ、大體ニ於テ一千萬圓内外ノ減收ガアルト云フコトハ御承知下サッタコトト思ヒマス、其結果ト致シマシテ、地方ニ於テ租稅ニ財源ガ減ツテ稅收入ガ減ジ、又ソレガ爲ニ色々ナ歲出ニ對シマシテモ摩擦作デ土地ノ生產力ガ非常ニ少イノデゴザイマス、收益ガ非常ニ少イノデゴザイマシテ、而モ其割合ニ小作料ダケハ——私ハ小作人ノ問題ニ始終携ハルノデゴザイマスガ、小作料ハ他地方ニ對シテ決シテ遜色ハナイノデシテ、此補整方法ニ付キマシテハ、地方財政調整交付金ノ方法ニ依ルカ、何レノ方法ニ依ルカト云フコトニ付キマシテハ、茲ニ付キマシテ、アノヤウナ窮乏シテ居リマス地方カラ高イ小作料ヲ取テ貰ハナイヤウニスル、隨テ高イ小作料ヲ基準ト致シマシテ賃貸價格デナイヤウニ御願シタイ、是ハ私ハ地主モ喜ビマスケレドモ、亦小作人モ非常ニ助カルノデアリマス、斯ウ云フ特殊な狀況ニアリマス此東北トカ、或ハ北海道、風水害、雪害ノ非常ニ影響ノ甚シイヤウナ地方ニ於キマシテ、特ニ御尋シタイト思ヒマスノハ、斯ウ云フ特別ナル生產力ノ薄い地方ニ付キマシテハ、此地方ノ地租ヲ少シ輕減スル、特ニ斯ウ云フ地方ハ惠マレテ居ナイノデアルカラ輕減スル、斯ウ云フヤウナ御意思ハナイノデゴザイマセウカ

○中島政府委員 只今ノ御質問ニ對シマシテ、大體此賃貸價格ノ狀況ヲ見テ見マスルノニ、宮城縣、岩手縣、福島縣、秋田縣、青森縣、山形縣、所謂東北六縣ト云フ縣ニ付キマシテハ、全體ノ——日本全國平均ノ田畠ニ付テノ賃貸價格ハ二十七圓何ガシニ

ナツテ居リマスガ、奥羽——東北六縣ノ賃貸
價格ニ付キマシテハ二十二圓何ガシニナツ
テ居リマシテ、相當低位ニアリマス、殊ニ
宮城縣、岩手縣、或ハ青森縣ノ如キハ非常
ニ低イ狀況ニアリマシテ二十圓見當ノ狀況
ニナツテ居ルノデアリマシテ、政府ノ方ニ於
キマシテモ、此實貨價格ノ調査ニ付キマシ
テハ、此十年前ニ於キマシテモ、相當考慮
シテ、年々歲々冷害、風水害、其他ニ見舞
ハル、コトガ多クテ、而テ農村ノ收穫物ガ
少イ、サウシテ一方ニ於テハ一毛作デアッ
テ、關西地方ノ如クニ二毛作、三毛作甚シ
キハ夏モ冬モ、何モ彼モ作クレルト云フ暖
地ト違ツテ居ル狀況デアルト云フコトニ付
テハ、十分考慮シテ居ルノデアリマシテ、
殊ニ今度ノ賃貸價格改訂法ガ通過致シマシ
テ、此法律ニ依リマシテ、實行サレマスル
時ニ當リマシテハ、前ニ申シマシタ全國共
通ノ例ト致シマシテ、米價ガ非常ニ過去五
箇年間安カッタ、之ヲ標準ト致シマシテ、此
賃貸價格ヲ決メマスナラバ、全國的ニ、共
通的ニ安クナル上ニ、尙且ツ之ニ加ヘマシ
テ奥羽六縣ニ於キマシテハ、一昨年カラ昨
年ニ掛ケマシテ、コヽ一二三年間冷害其他ノ
災害ガ非常ニ多カッタガ爲ニ、賃貸價格ニ付
テ見マシテモ、所謂小作ノ免除トカ——小

作料ノ免除トカ、或ハ租稅ノ減免稅トカ、地
租ノ減免稅トカト云フヤウナコトガ澤山行
ハレテ居リマスノデ、是等ヲ參考ト致シマシ
テ、決定サレル賃貸價格ニ付キマシテハ、今
申上ゲマシタ二十二圓平均、低イ所ノ縣ハ
二十圓ヨリモ一層是ハ低イ狀態ニナツテ來
ルデアラウト考ヘルノデアリマス、又或人
ノ如キハ稅率ニ付テ、全國一率御承知ノ通
リニ三・八ニナツテ居リマスルガ、ソレヲ東
北ダケヲ稅率ヲ低クシテ吳レト云フヤウナ
御希望ノ御方モアリマシタノデアリマスル
ケレドモ、又陳情モアリマスケレドモ、是
ハ一寸困難ナコトカト考ヘマス、何故ナレ
キハ夏モ冬モ、何モ彼モ作クレルト云フ暖
地ト違ツテ居ル狀況デアルト云フコトニ付
テハ、十分考慮シテ居ルノデアリマシテ、
殊ニ今度ノ賃貸價格改訂法ガ通過致シマシ
テ、此法律ニ依リマシテ、實行サレマスル
時ニ當リマシテハ、前ニ申シマシタ全國共
通ノ例ト致シマシテ、米價ガ非常ニ過去五
箇年間安カッタ、之ヲ標準ト致シマシテ、此
賃貸價格ヲ決メマスナラバ、全國的ニ、共
通的ニ安クナル上ニ、尙且ツ之ニ加ヘマシ
テ奥羽六縣ニ於キマシテハ、一昨年カラ昨
年ニ掛ケマシテ、コヽ一二三年間冷害其他ノ
災害ガ非常ニ多カッタガ爲ニ、賃貸價格ニ付
テ見マシテモ、所謂小作ノ免除トカ——小

貨價格ノ改訂ト云フ點ニ付キマシテハ、相
當ニ政府ニ於キマシテモ、今申上ゲマシ
テ、決定セラレルノハ、全國的ニ一千萬圓ノ減
收ガアル、其減收ノ均需ヲ宜クスルヤウ
ニ、東北ニ付キマシテハ、昨年來ノ狀況ヲ
考慮致シマシテ、相當ニ下ガルベキ狀況デ
アルト云フ點ニ付キマシテハ、茲ニ私ハ
ケレドモ、又陳情モアリマスケレドモ、是
ハ北關東ノ如キモ殆ド東北ト似タヤウナ狀
況ニアツテ、一毛作シカ種レヌ所モアルシ、
或ハ滋賀縣ノ一部、或ハ北陸道ノ一部トカ、
或ハ山陰道ノ一部ノ如キニ至リマシテモ、
ヤハリ一毛作地帶ガアリマシテ、冷害或ハ
今度ノ雪害ト云フ點ニ付キマシテモ、東北
ト殆ド同ジャウナ結果ヲ受ケテ居ル點ガア
リマスガ、是等ノ點ニ付テモ、ヤハリ稅率
ヲ違ヘナケレバナラヌト云フコトニナリマ
スト、全國殆ド區々タル狀況ニナリマシ
テ、地租負擔ノ公平ト云フコトニ付キマシ
テ、缺クル所ガ出來テ來ハセヌカト云フコ
トヲ心配シテ居ルノデアリマスルガ、唯貨

ス

午後零時三十二分休憩

○八田委員長 是ヨリ開會致シマス、競馬
法中改正法律案ニ付キマシテ質問ノ通告ガ
アリマス、小笠原八十美君質問ヲ許シマス
フ所ノ第二次馬政計畫ニ付キマシテ、農林
當局竝ニ軍部當局ニ御尋シタインデアリマ
スルガ、既ニ大石君、三善君カラ詳細ニ御
質問ガアッタヤウニ承ツテ居リマスルノデ、
私ノ質問ハ重複シナイヤウニ、極ク簡単ニ
御尋シヨウト思フノデアリマス、勿論此法
案ニ對シ、速ニ通過スルコトヲ吾々トシテ
ハ希望シテ居ルシ、殊ニ馬產地ハ一日モ早
カラシコトヲ要望シテ居ルノデアリマス、
此際簡單ニ申上ゲマスカラ、ドウカ其點ニ
對シテ、要領ヨク、明快ナ御答辯ヲ願ヒタ
イノデアリマスガ、此第二次馬產計畫ハ申
ス迄モナク、軍部デ要求スル馬ヲ適切ニ之
ヲ造ル、斯ウ云フコトガ一番ノ目的ノヤウ
デアリマス、併シ方針トシテハ地方的ノ事
情ヲ考慮サレテ、從來ノ成績等ヲ加味シマ
シテ、地方的ニ其方針ヲヤラレルト云フコ
トモ承ツテ居リマス、ソコデ此方針ヲ完全ニ
而モ速ニ確立スル方法ノ原因トシテハ、私

ハ考ヘル、軍馬購買ト云フコトガ一番原因スル、此方針ヲ過タナケレバ、此軍事方面ノ要求シタ馬ヲ、吾々畜産家トシテ、經濟ニ伴フ購買サヘシテ戴ケバ、幾ラモ擴張ガ出来ル、斯ウ私ハ考ヘテ居ル、而モ從來ノ購買ノ方針ト致シマシテハ、農林省ノ種牡馬購買ト、軍馬ノ購買ト、其方針ガ伴ハナイコトヲ、私ハ時々遺憾ヲ感シテ居リマスルガ、然ルニ其際農林省ノ購買官カラ承ルト、農林省ノ方ハ種馬デアル、隨テ種馬購買ト軍馬購買トハ自ラ方針ガ違フ、斯ウ云フコトヲ屢々言ハレルノデアリマスガ、私ハサウハ考ヘヌ、同ジ部分的ニ方針ヲ定メルト致シマシテ、其軍部ノ要求スル馬ヲ造ルニハ、地域的ニ方針ヲ定メタ以上ハ、其地域ニ對シテ、農林當局モ其種牡馬ヲ、軍馬ヲ生產スルニ適當ナル馬、地域的ニ方針ヲ定メタ其方針ニ基ク馬ヲ購買シテ戴キ、又軍部ノ方ニ於キマシテモ、農林省ト方針ヲ一致シテ購買スルト云フコトガ、一般畜産家ノ迷ヒヲ生ジナイ所以ダト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、然ルニ是マデノ購買ニ付キマシテハ、色々說ガアリマシテ、私ハスウ云フコトヲ疑惑ヲ有テ居ル、又畜產生產方面ノ人々ガ、何レモ之ニ對シテ疑惑ヲ抱イテ居ルノデアリマス、此點ヲ明確ニシテ置キタ

イノデアリマス、ソレハ軍馬購買ナルモノハ、一體アノ價格、一頭平均幾ラト云フコトヲ算定スルニ、何ヲ基礎トシテ御定メニシテ、生產シテソレガ經濟ニ伴フト云フコトヲ發見シテ、購買ノ基礎ヲ定メラレルノデアルカ、或ハ又陸軍方面ノ意向ヲモ十分ニ斟酌シテ立テ行ク、斯ウ云フヤウナコトヲ其年々ニ依ツテ御定メニナルモノデアルカ、而モ其定メタ價格ト云フモノハ、購買スルニ其購買價格ノ中ニ馬ノ獎勵ト云フ意味ヲ加味シテ居ルカ、實際價格デアルト思ヒナサツテ居ルノデアルカ、是ト同時ニ農林省ノ方ニ於キマシテモ、其購買スル種牡馬ノ價格ト云フモノハ、是亦獎勵ノ意味ヲ含ンデ居ルモノデアルヤ、或ハ實際ノ價格デアルヤ、此點ヲ先づ伺ツテ、ソレカラ御答ニ依ツテ又御尋シヨウト思ヒマス、其點ヲ明ニシテ置キタイノデアリマス

○吉田陸軍騎兵大佐 只今ノ購買ニ關シテ陸軍ト農林方面ト達フヤウナコトニナツテ困ルト云フ御意見デアリマスガ、是ハ地方の生產方針ヲ定メ、ソレヲ確實ニ實行スル爲ニハ農林省ト陸軍省トハ是非共十分緊密ナル連絡ヲ必要トスルノデアリマス、只今畜產局長ノ御述ベニナリマシタ同ジヤウニ、兩方面ヨリ密接ナル協調ヲ取リマシテ、將來不變ノ基礎計畫ヲ立テヨウト云フコトヲ研究スルコトニナツテ居リマス、馬ノ購買ノ價格ハ、是ハ生產ニ要スル費用ハドレダケケル方針ト軍馬ノ購買トガ一致シテ居ルカドウカト云フ御尋デアリマスガ、此點ハ從來モ勿論其趣旨デヤツテ居タ譯デアリマスガ、今回ノ馬政第二次計畫ノ樹立ニ當リマシテハ、軍部ノ方ト十分ニ連絡ヲ保チマンハッキリシタコトヲマダ握リ得テ居ラスト

テ、此馬政方針ノ方カラ地方別ニ種類ノ決定ヲ致シマシテ、サウシテ軍部ノ購買モソナツテ居ルカ、其定メル基礎ハ實際ニ農家トシテ、生產シテソレガ經濟ニ伴フト云フコトヲ發見シテ、購買ノ基礎ヲ定メラレルノデアルカ、或ハ又陸軍方面ノ意向ヲモ十分ニ斟酌シテ立テ行ク、斯ウ云フヤウナコトヲ其年々ニ依ツテ御定メニナルモノデアルカ、而モ其定メタ價格ト云フモノハ、購買スルニ其購買價格ノ中ニ馬ノ獎勵ト云フ意味ヲ加味シテ居ルカ、實際價格デアルト思ヒナサツテ居ルノデアルカ、是ト同時ニ農林省ノ方ニ於キマス、唯軍トシマシテハ現在軍ノ要求スル馬ヲ造ル爲ニハ、一般ノ地方ノ產業上ニ使ハレル馬ヲ生產スルヨリモ、遙カニ金ガ掛ルト云フコトハ認メテ居ルノデアリス、デアリマスカラシテサウ云フ意味合ニ於テ軍馬ヲ造ル爲ニ、概ネ是位ノ價格デアルカウナ意味ヲ以テ或ル程度ノ金ヲレバ宜カラウト云フヤウナ見當デ買ツテ居ルノデアリマス、特ニ一般價格以外ニ獎勵ナツテ、此邊ノ連絡ハ緊密ニ保チ得ルヤウニマスガ、今計畫中ノ馬政局ノ方ニ於キマシテハ、陸軍ノ方カラモ相當ノ人ガ御入リニナツテ、此邊ノ連絡ハ緊密ニ保チ得ルヤウニマスガ、決定サレテ居リマス、御承知ノコトデモアリテハ、陸軍ノ方カラモ相當ノ人ガ御入リニナツテ、此邊ノ連絡ハ緊密ニ保チ得ルヤウニマスガ、農林省關係ニ付キマシテ一言御答ヲ致シテ置キマス

○小笠原委員 只今ノ御答辯ニ依ツテ諒承致シマシタガ、唯農林省關係ノ方ヨリ馬ノ購買價格ニ獎勵ノ意味ガ含ンデ居ルカドウカト云フコトニ對スル御答ガナイヤウデアリマス、尙ホ軍馬ニ付テノ陸軍ノ方ノ方針ト、農林省ノ方ノ方針ト密接ニ其邊ヲ研究シテ——方針ヲ一致シテカラヤツテ行クト云フコトノ今後ノ御方針ニ對シマシテ、洵ニシテ——方針ヲ一致シテカラヤツテ戴キタイト云フノデアリマス、從來ハ動モスレバサウ云フヤウナ點ガ非常ニ欠ケテ居タ點ガアツタ吾々モ共鳴シ是非サウヤツテ戴キタイト思フノデアリマス、從來ハ動モスレバサウ云フヤウナ點ガ非常ニ欠ケテ居タ點ガアツタノニ對シテ、私ハ御尋シタノデアリマス、唯陸軍ノ方ニモウ一ツ御尋シタイコトガアル、ソレハ軍馬ノ購買價格ニ付キマシテ、軍馬ニ購買シタ價格ガ、實際ノ狀況ヲ見マス

ト派手ナ購買ト申シマスカ、普通ノ事情ニ於テ一方デ馬商ガ百五十圓ト言ッテ居ル時ニ陸軍ガ三百圓トスル購買ガアル、ソレニハ陸軍ノ經理部關係ノ方カラ、アレハ獎勵ノ意味デ買フノハ困ル、ア、云フ高價ニシナイデ百五十圓ト言ッタラ百六十圓トシタラモット安イデハナイカ、サウ云フ買方ヲシナケレバナラヌト云フ横槍ガ入ッタ爲ニ、幾ラカ躊躇ト申シマスカ、其點ニ對シテ研究シテ居ルト云フヤウナコトヲ承ッテ居ルノデアリマス、ソレガ若シサウ云フコトニナリマシテ、百五十圓ニ十圓或ハ二十圓ト刻ミ買サレルコトハ、馬產ニ關係スル者ハ甚ダ困ル、是ハ軍部方面カラ承ッタノデアリマスガ、何カアッタニ相違ナイト存ジマス、併ナガラ斯様ナコトヲサレマシテハ將來軍馬ノ價格ニ異動ヲ來スヤウナコトニナルノデアリマス、唯私等ノ方ノ地方ノ生産者ト致シマシテハ、軍馬ニ賣ルト云フコトヲ名譽心カラ、値段ニ多少違フコトガアッテモ、或ハ五十圓、三十圓達フコトガアッテモ、軍馬ニ御買上ヲ願ッテ居ル、從來斯ウ云ウ云フ名譽心ト云フコトニナシテ居ルノデアリマスガ、今度モウ軍部ノ方ノ購買ニ依ッ

テ一聲デ値段ガ定メラレル、斯ウ云フコトニナレバ謂ハシレガ本當ノ實際價格ヲ現ニスモノデアルカドウカ、誰カ馬ノ價格ニ於テ羅上ガテ行クト云フコトニシナケレバ、軍馬ノ本當ノ價格ハ分ラヌ筈デアル、然ルニ疾ウカラ適當ニ軍部ノ方デ豫算ヲ定メテ購買スルノデアリマスカラ、實際吾々ノ經濟ノ方カラ計算シテ見マスト、平均二百五六十圓デ購買サレテ居ルノデ、非常ニ損ニナルノデアリマス、然ルニ吾々農業方面デハ從來ノ農業ヲ改革スルコトガ出來ナイ、之ヲ指導スルコトモ亦政府ノ方デモ手ヲ取ッテヤッテ吳レナイカラ、冬アタリハ手ヲ束ネテ何モスル仕事モナクテ、結局馬產ト云フコトニ對シテ熱中シテ、ソレニ愛馬ハ我國ノ狀態デハ、民間トシテハ軍ノ要求スルヤウナ程度ノモノハナイノデアル、隨テ一例ヲ申シマスレバ、民間トシテハ例ヘ云フヤウナ程度ノモノデ満足スル、併ハ小笠原委員 今日ハ農林大臣、陸軍大臣ノ御出席ハ面倒デセウカ、若シ面倒ダトスレバ今ノ政府委員カラ御傳ヘラ願フコトニシテ……尙ホ馬政課長サンニ御伺シタイシ軍トシテハ商船ハ幾ラアッテモ軍艦デナケレバ戰ノ役ニハ立タヌ、ダカラ若シ商船マス、然ルニ昨今ノナウニ不況ガ打續キ、或ハ災害等モ續キマシテ、殆ド馬ノ飼養管理モウ容易ニ出來ナイヤウナ狀態ニナリマシタガ、是ガ爲ニ農林省ノ方デモスッカリ御認ニナシテ色々ノ方面ニ於テ補助計畫ヲ立てラレ、幸ウジテ保ッテ居ルヤウナ今日ノ狀態デアリマス、ソレデ陸軍ノ方デ前ニ申立テラレ、幸ウジテ保ッテ居ルヤウナ今日ノシマシタヤウニ將來馬ノ價格ニ付テ刻ミニモ、或ハ五百圓、三十圓達フコトガアッテモ、軍馬ニ御買上ヲ願ッテ居ル、又サウデナケレバナラヌト思フノデアリマス、然ルニ購買スル場合ニ於テハ、放牧馬ノ生産地モ舍飼馬ノ生産地モ略、同様ナ頭數ニ依ッテ、一方ハ獎勵ノ意味モアリマセウガ、購買ナサレテ居ルヤウデアリマス、隨テ放牧馬ノ方ハソレノ生産頭數ニ比較シテ購買頭數ガ不足ナヤウナ感ヲ私ハ懷イテ居ルモノデアリマス、又購買シテカラ後ノ軍馬ノ育成ノ事情ヲ承リマシテモ放牧シテ居ッタ馬ハ健實ニ出來

ニ是カラ考ヘテ行カナクチヤナラヌト思ヒト云フ意味デヤウナ意味合ノモノシカ致シテ居リマス、サウ云フコトニ對シマシテ、私共ハ我國ノ狀態デハ、民間トシテハ軍ノ要求スルヤウナ程度ノモノハナイノデアル、隨テ一例ヲ申シマスレバ、民間トシテハ例ヘ云フコトニ對シテ熱中シテ、ソレニ愛馬ハ小笠原委員 今日ハ農林大臣、陸軍大臣ノ御出席ハ面倒デセウカ、若シ面倒ダトスレバ今ノ政府委員カラ御傳ヘラ願フコトニシテ……尙ホ馬政課長サンニ御伺シタイシ軍トシテハ商船ハ幾ラアッテモ軍艦デナケレバ戰ノ役ニハ立タヌ、ダカラ若シ商船マス、然ルニ昨今ノナウニ不況ガ打續キ、或ハ災害等モ續キマシテ、殆ド馬ノ飼養管

理モモウ容易ニ出來ナイヤウナ狀態ニナリマシタガ、是ガ爲ニ農林省ノ方デモスッカリ御認ニナシテ色々ノ方面ニ於テ補助計畫ヲ立てラレ、幸ウジテ保ッテ居ルヤウニ承ッテ居ル、又サウデナケレバナラヌト思フノデアリマス、然ルニ購買スル場合ニ於テハ、放牧馬ノ生産地モ舍飼馬ノ生産地モ略、同様ナ頭數ニ依ッテ、一方ハ獎勵ノ意味モアリマセウガ、購買ナサレテ居ルヤウデアリマス、隨テ放牧馬ノ方ハソレノ生産頭數ニ比較シテ購買頭數ガ不足ナヤウナ感ヲ私ハ懷イテ居ルモノデアリマス、又購買シテカラ後ノ軍馬ノ育成ノ事情ヲ承リマシテモ放牧シテ居ッタ馬ハ健實ニ出來

ト云フ意味デ買ッテ居ルト云フヤウナ意見イト思ッテ居リマス、少クトモ現在軍ノ者ハサウ云フ考ハナル所デハ、他ノ方面ニハ多少サウ云フ風ナ考デ、軍ノ購買方法ハ適當デナイト云フヤウナ見方ラスル人モアルヤウニ聞イテ居リマス、サウ云フコトニ對シマシテ、私共ハ我國ノ狀態デハ、民間トシテハ軍ノ要求スルヤウナ程度ノモノハナイノデアル、隨テ一例ヲ申シマスレバ、民間トシテハ例ヘ云フコトニ對シテ熱中シテ、ソレニ愛馬ハ小笠原委員 今日ハ農林大臣、陸軍大臣ノ御出席ハ面倒デセウカ、若シ面倒ダトスレバ今ノ政府委員カラ御傳ヘラ願フコトニシテ……尙ホ馬政課長サンニ御伺シタイシ軍トシテハ商船ハ幾ラアッテモ軍艦デナケレバ戰ノ役ニハ立タヌ、ダカラ若シ商船マス、然ルニ昨今ノナウニ不況ガ打續キ、或ハ災害等モ續キマシテ、殆ド馬ノ飼養管

理モモウ容易ニ出來ナイヤウナ狀態ニナリマシタガ、是ガ爲ニ農林省ノ方デモスッカリ御認ニナシテ色々ノ方面ニ於テ補助計畫ヲ立てラレ、幸ウジテ保ッテ居ルヤウニ承ッテ居ル、又サウデナケレバナラヌト思フノデアリマス、然ルニ購買スル場合ニ於テハ、放牧馬ノ生産地モ舍飼馬ノ生産地モ略、同様ナ頭數ニ依ッテ、一方ハ獎勵ノ意味モアリマセウガ、購買ナサレテ居ルヤウデアリマス、隨テ放牧馬ノ方ハソレノ生産頭數ニ比較シテ購買頭數ガ不足ナヤウナ感ヲ私ハ懷イテ居ルモノデアリマス、又購買シテカラ後ノ軍馬ノ育成ノ事情ヲ承リマシテモ放牧シテ居ッタ馬ハ健實ニ出來

上ル、舍飼シテ居タ馬ハ非常ニ弱イ、斯ウ云フコトヲ承ッテ居ルノデアリマスガ、ソレニモ拘ラズ金飼馬モ相當ナ數ノ購買ヲシテ居ラレル、放牧馬ノ方ハ比較的其割合ニハ購買ハ増加シナイ、斯ウ云フコトノ關係ヲ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、將來ハ實際ノ軍事方面ノ目的トスル第二次計畫ニ對シテハ、其點ハ十分ニ考慮シテ、放牧方面ノ獎勵ヲスルト共ニ購買ノ方モ放牧馬ヲ主眼トスルヤウニシテ戴キタイト云フコトヲ希望シテ置ク次第アリマス

私ガ大臣ニ御傳ヘ願ヒタイコトハ軍部方面、農林省方面ガ、第二次計畫ニ依ッテ相當馬ノ計畫方針ニ向ッテ努力セラレルデアリマセウガ、地方的ニ見ル時ニハ、地方長官ト云フモノハ非常ニ生産方面ニ對シテハ關係ガ深イノデアリマス、隨テ地方長官ト農林、陸軍當局ト一致シタ方針デナケレバ、非常ニ過チヲ來タスコトガアル、現在青森縣知事ノ小林光政君ノ如キハ、軍馬ヲ最モ多數購買スル所ノ青森縣ニ赴任シテ居リナガラ、赴任早々馬ヲ獎勵スルカラ青森縣ガ疲弊スル、之ヲ手ニ取替ヘロト云フコトノ大宣傳ヲ試ミタ、而モ遊佐三本木支部長サニ對シ直接談判ヲスル、馬ハ地方ノ疲弊スル原因デアルト云フコトヲ堂々論ゼラレ

上ル、サウシテ實際ニ於キマシテモ、縣會ニ於テ此馬ノ增產其他ニ對シマシテ、重居ラレル、放牧馬ノ方ハ比較的其割合ニハ購買ハ増加シナイ、斯ウ云フコトノ關係ヲ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、將來ハ實際ノ軍事方面ノ目的トスル第二次計畫ニ對シテハ、其點ハ十分ニ考慮シテ、放牧方面ノ獎勵ヲスルト共ニ購買ノ方モ放牧馬ヲ主眼トスルヤウニシテ戴キタイト云フコトヲ希望シテ置ク次第アリマス

私ガ大臣ニ御傳ヘ願ヒタイコトハ軍部方面、農林省方面ガ、第二次計畫ニ依ッテ相當馬ノ計畫方針ニ向ッテ努力セラレルデアリマセウガ、地方的ニ見ル時ニハ、地方長官ト云フモノハ非常ニ生産方面ニ對シテハ關係ガ深イノデアリマス、隨テ地方長官ト農林、陸軍當局ト一致シタ方針デナケレバ、非常ニ過チヲ來タスコトガアル、現在青森縣知事ノ小林光政君ノ如キハ、軍馬ヲ最モ多數購買スル所ノ青森縣ニ赴任シテ居リナガラ、赴任早々馬ヲ獎勵スルカラ青森縣ガ疲弊スル、之ヲ手ニ取替ヘロト云フコトノ大宣傳ヲ試ミタ、而モ遊佐三本木支部長サニ對シ直接談判ヲスル、馬ハ地方ノ疲弊スル原因デアルト云フコトヲ堂々論ゼラレ

テ居ル、サウシテ實際ニ於キマシテモ、縣會ニ於テ此馬ノ增產其他ニ對シマシテ、重居ラレル、放牧馬ノ方モ相當ナ處置ヲ執ッテ大關係ノアル所ノ種牡馬購入費ニ對シテ縣會一致ヲ以テ增額ヲ決議シテ、ソレニ對シテ前知事ガ同意ヲシテ、修正サレテ購買シタ事情ガアルニモ拘ラズ、小林知事が赴任シテ以來ソレヲ削除減額シタノデアリマス、而モ昨今ノ事情ハ農林省方面カラ半分ノ補助金ガアル、隨テ縣財政ニ對シテモ、左程ノ影響ガナイニモ拘ラズ、ソレヲ減額マデシテ牛ノ方ノ豫算ヲ増額シテ居ル、サウ云フ實際的ナ方針マデ立テテ居ルノデアリマス、此第二馬政計畫ニ依ッテ、馬政課長サンヤ或ハ畜產局長サンノ、馬匹協會ニ於テ御話サレル事情ヲ承ッテ居リマスト、中々馬ハ軍部方面ニ於テ今後ノ需要ガアリ、其他重要ナ國防上ノ役割ヲシテ居ル、然ルニアルニ付テ、素人ノ知事ガ何等委員ニ相談致サズ、勝手次第ニ御承知ノ通り青森市カラ四里モ山奥ノ八甲田山ノ下ニ設ケタノデアル、隨テ競馬ヲ開催スルニ非常ナ無理ヲシテ、第一回ニ非常ナ損害ヲ蒙リ、第二回ハ開催不能ニ終ツタ、今年モ亦開催スルコトハ容易ナラザルコト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、而モ其土地ナドト云フモノハ、山奥ノ原野デアリマシテ一反歩ノ價格トシテ十ソレヲ五十圓ニ單獨デ購買シタ、而モ其土ナ關係ガアリマスル故ニ、ドウカ兩大臣ノ方ニ能ク其事情ヲ御傳ヘ下サレ、其內容ヲ

テ居ル、サウシテ實際ニ於キマシテモ、縣會ニ於テ此馬ノ增產其他ニ對シマシテ、重居ラレル、放牧馬ノ方モ相當ナ處置ヲ執ッテ大關係ノアル所ノ種牡馬購入費ニ對シテ縣會一致ヲ以テ増額ヲ決議シテ、修正サレテ購買シタ事情ガアルニモ拘ラズ、小林知事が赴任シテ前知事ガ同意ヲシテ、修正サレテ購買シタ事情ガアルニモ拘ラズ、小林知事が赴任シテ以来ソレヲ削除減額シタノデアリマス、而モ昨今ノ事情ハ農林省方面カラ半分ノ補助金ガアル、隨テ縣財政ニ對シテモ、左程ノ影響ガナイニモ拘ラズ、ソレヲ減額マデシテ牛ノ方ノ豫算ヲ増額シテ居ル、サウ云フ實際的ナ方針マデ立テテ居ルノデアリマス、此第二馬政計畫ニ依ッテ、馬政課長サンヤ或ハ畜產局長サンノ、馬匹協會ニ於テ御話サレル事情ヲ承ッテ居リマスト、中々馬ハ軍部方面ニ於テ今後ノ需要ガアリ、其他重要ナ國防上ノ役割ヲシテ居ル、然ルニアルニ付テ、素人ノ知事ガ何等委員ニ相談致サズ、勝手次第ニ御承知ノ通り青森市カラ四里モ山奥ノ八甲田山ノ下ニ設ケタノデアル、隨テ競馬ヲ開催スルニ非常ナ無理ヲシテ、第一回ニ非常ナ損害ヲ蒙リ、第二回ハ開催不能ニ終ツタ、今年モ亦開催スルコトハ容易ナラザルコト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、而モ其土地ナドト云フモノハ、山奥ノ原野デアリマシテ一反歩ノ價格トシテ十ソレヲ五十圓ニ單獨デ購買シタ、而モ其土ナ關係ガアリマスル故ニ、ドウカ兩大臣ノ方ニ能ク其事情ヲ御傳ヘ下サレ、其內容ヲ

テ居ル、サウシテ實際ニ於キマシテモ、縣會ニ於テ此馬ノ增產其他ニ對シマシテ、重居ラレル、放牧馬ノ方モ相當ナ處置ヲ執ッテ大關係ノアル所ノ種牡馬購入費ニ對シテ縣會一致ヲ以テ増額ヲ決議シテ、修正サレテ購買シタ事情ガアルニモ拘ラズ、小林知事が赴任シテ前知事ガ同意ヲシテ、修正サレテ購買シタ事情ガアルニモ拘ラズ、小林知事が赴任シテ以来ソレヲ削除減額シタノデアリマス、而モ昨今ノ事情ハ農林省方面カラ半分ノ補助金ガアル、隨テ縣財政ニ對シテモ、左程ノ影響ガナイニモ拘ラズ、ソレヲ減額マデシテ牛ノ方ノ豫算ヲ増額シテ居ル、サウ云フ實際的ナ方針マデ立テテ居ルノデアリマス、此第二馬政計畫ニ依ッテ、馬政課長サンヤ或ハ畜產局長サンノ、馬匹協會ニ於テ御話サレル事情ヲ承ッテ居リマスト、中々馬ハ軍部方面ニ於テ今後ノ需要ガアリ、其他重要ナ國防上ノ役割ヲシテ居ル、然ルニアルニ付テ、素人ノ知事ガ何等委員ニ相談致サズ、勝手次第ニ御承知ノ通り青森市カラ四里モ山奥ノ八甲田山ノ下ニ設ケタノデアル、隨テ競馬ヲ開催スルニ非常ナ無理ヲシテ、第一回ニ非常ナ損害ヲ蒙リ、第二回ハ開催不能ニ終ツタ、今年モ亦開催スルコトハ容易ナラザルコト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、而モ其土地ナドト云フモノハ、山奥ノ原野デアリマシテ一反歩ノ價格トシテ十ソレヲ五十圓ニ單獨デ購買シタ、而モ其土ナ關係ガアリマスル故ニ、ドウカ兩大臣ノ方ニ能ク其事情ヲ御傳ヘ下サレ、其内容ヲ

テ居ル、サウシテ實際ニ於キマシテモ、縣會ニ於テ此馬ノ增產其他ニ對シマシテ、重居ラレル、放牧馬ノ方モ相當ナ處置ヲ執ッテ大關係ノアル所ノ種牡馬購入費ニ對シテ縣會一致ヲ以テ増額ヲ決議シテ、修正サレテ購買シタ事情ガアルニモ拘ラズ、小林知事が赴任シテ前知事ガ同意ヲシテ、修正サレテ購買シタ事情ガアルニモ拘ラズ、小林知事が赴任シテ以来ソレヲ削除減額シタノデアリマス、而モ昨今ノ事情ハ農林省方面カラ半分ノ補助金ガアル、隨テ縣財政ニ對シテモ、左程ノ影響ガナイニモ拘ラズ、ソレヲ減額マデシテ牛ノ方ノ豫算ヲ増額シテ居ル、サウ云フ實際的ナ方針マデ立テテ居ルノデアリマス、此第二馬政計畫ニ依ッテ、馬政課長サンヤ或ハ畜產局長サンノ、馬匹協會ニ於テ御話サレル事情ヲ承ッテ居リマスト、中々馬ハ軍部方面ニ於テ今後ノ需要ガアリ、其他重要ナ國防上ノ役割ヲシテ居ル、然ルニアルニ付テ、素人ノ知事ガ何等委員ニ相談致サズ、勝手次第ニ御承知ノ通り青森市カラ四里モ山奥ノ八甲田山ノ下ニ設ケタノデアル、隨テ競馬ヲ開催スルニ非常ナ無理ヲシテ、第一回ニ非常ナ損害ヲ蒙リ、第二回ハ開催不能ニ終ツタ、今年モ亦開催スルコトハ容易ナラザルコト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、而モ其土地ナドト云フモノハ、山奥ノ原野デアリマシテ一反歩ノ價格トシテ十ソレヲ五十圓ニ單獨デ購買シタ、而モ其土ナ關係ガアリマスル故ニ、ドウカ兩大臣ノ方ニ能ク其事情ヲ御傳ヘ下サレ、其内容ヲ

テ居ル、サウシテ實際ニ於キマシテモ、縣會ニ於テ此馬ノ增產其他ニ對シマシテ、重居ラレル、放牧馬ノ方モ相當ナ處置ヲ執ッテ大關係ノアル所ノ種牡馬購入費ニ對シテ縣會一致ヲ以テ増額ヲ決議シテ、修正サレテ購買シタ事情ガアルニモ拘ラズ、小林知事が赴任シテ前知事ガ同意ヲシテ、修正サレテ購買シタ事情ガアルニモ拘ラズ、小林知事が赴任シテ以来ソレヲ削除減額シタノデアリマス、而モ昨今ノ事情ハ農林省方面カラ半分ノ補助金ガアル、隨テ縣財政ニ對シテモ、左程ノ影響ガナイニモ拘ラズ、ソレヲ減額マデシテ牛ノ方ノ豫算ヲ増額シテ居ル、サウ云フ實際的ナ方針マデ立テテ居ルノデアリマス、此第二馬政計畫ニ依ッテ、馬政課長サンヤ或ハ畜產局長サンノ、馬匹協會ニ於テ御話サレル事情ヲ承ッテ居リマスト、中々馬ハ軍部方面ニ於テ今後ノ需要ガアリ、其他重要ナ國防上ノ役割ヲシテ居ル、然ルニアルニ付テ、素人ノ知事ガ何等委員ニ相談致サズ、勝手次第ニ御承知ノ通り青森市カラ四里モ山奥ノ八甲田山ノ下ニ設ケタノデアル、隨テ競馬ヲ開催スルニ非常ナ無理ヲシテ、第一回ニ非常ナ損害ヲ蒙リ、第二回ハ開催不能ニ終ツタ、今年モ亦開催スルコトハ容易ナラザルコト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、而モ其土地ナドト云フモノハ、山奥ノ原野デアリマシテ一反歩ノ價格トシテ十ソレヲ五十圓ニ單獨デ購買シタ、而モ其土ナ關係ガアリマスル故ニ、ドウカ兩大臣ノ方ニ能ク其事情ヲ御傳ヘ下サレ、其内容ヲ

テ居ル、サウシテ實際ニ於キマシテモ、縣會ニ於テ此馬ノ增產其他ニ對シマシテ、重居ラレル、放牧馬ノ方モ相當ナ處置ヲ執ッテ大關係ノアル所ノ種牡馬購入費ニ對シテ縣會一致ヲ以テ増額ヲ決議シテ、修正サレテ購買シタ事情ガアルニモ拘ラズ、小林知事が赴任シテ前知事ガ同意ヲシテ、修正サレテ購買シタ事情ガアルニモ拘ラズ、小林知事が赴任シテ以来ソレヲ削除減額シタノデアリマス、而モ昨今ノ事情ハ農林省方面カラ半分ノ補助金ガアル、隨テ縣財政ニ對シテモ、左程ノ影響ガナイニモ拘ラズ、ソレヲ減額マデシテ牛ノ方ノ豫算ヲ増額シテ居ル、サウ云フ實際的ナ方針マデ立テテ居ルノデアリマス、此第二馬政計畫ニ依ッテ、馬政課長サンヤ或ハ畜產局長サンノ、馬匹協會ニ於テ御話サレル事情ヲ承ッテ居リマスト、中々馬ハ軍部方面ニ於テ今後ノ需要ガアリ、其他重要ナ國防上ノ役割ヲシテ居ル、然ルニアルニ付テ、素人ノ知事ガ何等委員ニ相談致サズ、勝手次第ニ御承知ノ通り青森市カラ四里モ山奥ノ八甲田山ノ下ニ設ケタノデアル、隨テ競馬ヲ開催スルニ非常ナ無理ヲシテ、第一回ニ非常ナ損害ヲ蒙リ、第二回ハ開催不能ニ終ツタ、今年モ亦開催スルコトハ容易ナラザルコト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、而モ其土地ナドト云フモノハ、山奥ノ原野デアリマシテ一反歩ノ價格トシテ十ソレヲ五十圓ニ單獨デ購買シタ、而モ其土ナ關係ガアリマスル故ニ、ドウカ兩大臣ノ方ニ能ク其事情ヲ御傳ヘ下サレ、其内容ヲ

テ居ル、サウシテ實際ニ於キマシテモ、縣會ニ於テ此馬ノ增產其他ニ對シマシテ、重居ラレル、放牧馬ノ方モ相當ナ處置ヲ執ッテ大關係ノアル所ノ種牡馬購入費ニ對シテ縣會一致ヲ以テ増額ヲ決議シテ、修正サレテ購買シタ事情ガアルニモ拘ラズ、小林知事が赴任シテ前知事ガ同意ヲシテ、修正サレテ購買シタ事情ガアルニモ拘ラズ、小林知事が赴任シテ以来ソレヲ削除減額シタノデアリマス、而モ昨今ノ事情ハ農林省方面カラ半分ノ補助金ガアル、隨テ縣財政ニ對シテモ、左程ノ影響ガナイニモ拘ラズ、ソレヲ減額マデシテ牛ノ方ノ豫算ヲ増額シテ居ル、サウ云フ實際的ナ方針マデ立テテ居ルノデアリマス、此第二馬政計畫ニ依ッテ、馬政課長サンヤ或ハ畜產局長サンノ、馬匹協會ニ於テ御話サレル事情ヲ承ッテ居リマスト、中々馬ハ軍部方面ニ於テ今後ノ需要ガアリ、其他重要ナ國防上ノ役割ヲシテ居ル、然ルニアルニ付テ、素人ノ知事ガ何等委員ニ相談致サズ、勝手次第ニ御承知ノ通り青森市カラ四里モ山奥ノ八甲田山ノ下ニ設ケタノデアル、隨テ競馬ヲ開催スルニ非常ナ無理ヲシテ、第一回ニ非常ナ損害ヲ蒙リ、第二回ハ開催不能ニ終ツタ、今年モ亦開催スルコトハ容易ナラザルコト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、而モ其土地ナドト云フモノハ、山奥ノ原野デアリマシテ一反歩ノ價格トシテ十ソレヲ五十圓ニ單獨デ購買シタ、而モ其土ナ關係ガアリマスル故ニ、ドウカ兩大臣ノ方ニ能ク其事情ヲ御傳ヘ下サレ、其内容ヲ

知事カラ申請ガアルカラト云ツテ、補助金ヲ
ヤツテ、補助金ノ爲ニ無理ニ競馬ヲシタ所
デ、競馬ノ背景ニ依ツテ馬産ノ獎勵ニ少シモ
ナラヌ、唯競馬ヲヤッタ云フノデ、知事ノ
顏ガ立ツタ、斯ウ云フコトニナルダケニ過ギ
ナイヤウナ競馬デアツタナラバ、何等益スル
所ガナイト云フ考ヲ私ハ持ツテ居ル、殊ニ敷
地決定等ニ付キ馬産地ヲ代表スル所ノ產馬
組合長ノオ互ニ、何等相談シナイ、私ハ有
力者ノ山口君ガ知事ト相談シテヤツタモノ
ナリト考ヘテ居ツタ、山口君ノ方デハ私ガ知
事ト相談シテヤツタモノナリトオ互ニ考ヘ
テ居ツタ、所ガ或ル時ニ二人ガ會ツテ話シテ
見ルト、オ互ガ關係シナイコトガ分ツテ驚
イタノデアル、知事ガ一人デヤツテ委員會ニ
ヲ見マスト知事ニ一任スル、即チ會長ニ一
任スルト云フ決議モシテ居ラヌ、ソレニモ
拘ラズサウ云フ勝手ナ行動ヲ執リマシタノ
ガ、今日ノ馬産ニ對スル一大打擊ヲ蒙ツテ居
ル事情デアル、ノミナラズ又其一例ヲ申シ
マスガ、此畜産方面ノ盛ンナル所ノ地方ハ、
何箇町村カラ合併シテ畜産組合ヲ設立シテ
認可ヲ受ケテ居ルノデアリマス、御承知ノ
通り畜産事業ト云フモノノ此組合ニ對スル
定款トカ、或ハ畜産法トカ、サウ云フ關係

ノモノハ町村ノ關係等ヨリモ尙ホ吾々ノ方
デハ重要視シテ居ルノデアリマス、隨テ畜
産組合ノ定款トカ、總テノモノハ知事ニ認
可權ガアル、其他選舉ノ關係、登記ノ處理
方法、異議ノ申立ノ最後ノ決定權ハ知事ニ
在ルノデアリマス、是ハ農林省ノ有ツ規定
デハドウニモナラナイ、サウ云フ規則ニナッ
テ居ル、ソレ程知事ハ重要ナ役割ヲシテ居
リ、權限ノアル知事デアリマス、其知事ガ
此馬產ト云フコトニ對シ、少シモ認識ゼズ
シテ、勝手氣儘ニ之ヲヤルト云フコトニナ
レバ、重大ナ問題ヲ惹起スルノデアリマス、
現ニ是ハ或ル組合ノ問題デアリマスガ、私
ガ之ニ當タノデアリマス、組合デ選舉ヲ
ヤッテ、非常ナ知事ノ嚴重ナル監督ヲ下ニ公
平ニ選舉ガ行ハレタ、然ルニ其際ニ一、二
ノ落選者カラ異議ノ申立ガアッタ、而シテ結
局ノ所其異議ノ申立ノ決定權ハ組合自體ニ
アルノデアリマス、組合ガ其可否ヲ決定ス
ル、ソレヲ監督者タル知事ニ訴願スル、ソ
レ迄ノ話デアリマシテ、知事ノ方ニ最後ノ
決定權ガアルノデアリマス、所ガ其定款
ノ認可ニ對シ、馬ノ所有者ハ組合員ノ馬
名臺帳ニ據ルト云フ定款ヲ認可シテ居ル、
馬ノ所有者ハ組合ニ届出タ馬名簿ニ依テ
其所有權ヲ認メルノダ、斯ウ云フ認可ヲシ

テ居ル、ソレハ適當ナコトダト私ハ考ヘル、
然ルニ其異議ヲ申立テタ者ハ、馬名簿ニ載ツ
テ居ナイガ、馬ハ有ツテ居ツタ、ソレデ異議
ヲ申立テタ、是ハ馬ヲ一頭ヲ有ツテ居ルカ
ラ所有ノ權ガアルト云フノデアル、簡単ニ
ス、然ル所縣ノ決定スル時分ニ、公文書ヲ
以テ其組合ニ通知シテ居ル、此公文書ヲ見
テ私ハ實ニ驚キマシタ、ドウ云フ公文書ヲ
發シタカト云ソト、知事ノ方デ、馬ヲ所有
スルト云フコトハ、賣買ノ時ニ——實際ハ
動産デアルカラ引渡ラシタカシナイカニ依
ルモノデアル、ソレヲ調べナケレバ如何ニ
臺帳ニ載ツテ居ツテモ所有者ト認メルコトガ
出來ヌカラ、其コトヲ調査セヨト云フ、是
ハ洵ニ私ハ驚クベキコトダト思ツタ、農林省
ガ馬ヲ買フトキニ、所有者ガ名簿ニ載ツテ居
ル馬ハ、安心シテ本人ノモノナリトシテ金
ヲ拂ツテ買フ、是ガ今マデノ通例デアル、ソ
レガ眞ノ所有者デアル、之ヲ前所有者ガ引
渡シヲシタカシナイカヲ調べテナサイマス
カ、吾々組合ニ致シマシテモ、臺帳ニ馬ノ
所有者ナリト云フコトヲ記載シテアルノヲ
賣買シタ場合ニ、臺帳ニ記入シテアルノヲ
何デ怪ムコトガアリマスカ、臺帳ニ載ツテ
居ツテモ本當ニ受渡シタカシナイカヲ調べ

ナケレバナラヌト云フ命令ヲ發スルニ於キ
吾組合ト致シマシテ、一々オ前ハ此馬ヲ有ツ
テ居ルカドウカト言ツテ實際ニ引渡ラシタ
カシナイカト云フ調査マデ出來マスカ、サ
ウ云フ公文書ヲ吾々ハ有ツ居ル、是ハ餘リ
ニ暴舉デアル、ソレハ所有權確認ノ訴訟ガ起
キテ、ソレガ裁判所デ爭ウ時ニ使フモノデ
アル、吾々組合事務ヲ取扱ッテ居ル者ハ、サ
ウ云フコトニ關係シテ居ラレヌノデアリマ
ス、實際ニ届出ガアツテ帳簿ニ載ッタラ、吾
吾トシテハソレヲ所有者ナリト認メテヤル
ヨリ外ナイ、賞金デモ其通リデ、農林省ニ斯
ウ云フ持主ノ馬ガ優勝シタカラ、之ニ賞金
ヲ與ヘテ賛ヒタイト云フ場合ニ、ソレト同
時ニ引渡ラシタカシナイカト云コトヲ調査
ナサイマスカ、實ニ言語道斷、アノ知事ハ
サウ云フ振舞ヲナサレテ居ル、私ハ其公文
書ヲ持ッテ居ル、是ハ最近ノ話デアル、サウ
云フ總テノ法規的ナ所マデ人別ヲ分ケテ干
渉ガマシイヤウナコトヲ敢テスルヤウナ行
動ヲ取ツテ居ル、一縣ノ知事ト云フモノハ、
ノデナイト私ハ考ヘル、實ニ不當デアル、
私ハ他ノ機會ニ内務大臣ニ質問シタイト
人格的ニモサウ云フヤウナコトヲスベキモ
思ツタ、ソンナ知事ダカラ、選舉ニ對シテモ

部下ガア、云フ暴行ヲスルノデアル、其事ニ付テ内務大臣ニ二時間バカリ伺ヒタイノ物ヲ上程スル時間ガナイト云フノデ私モ困リマスカラ、其方ハ止メニシテモウ興ヘラレタ時間ガアリマセヌカラ、是デ止メマスケレドモ、ドウカ兩大臣ニ言フテ貰ヒタイ、私ノ質問ハ今日ハ是デ止メマス
○八田委員長 只今小笠原委員ノ内務大臣其他ニ對スル御論旨ノ意味ハ、委員長カラモ申述べルコトニ致シマス
○陣委員 私ノ質問ハ極メテ簡単デス、地方競馬ハ三箇所以下ト省令ニナツテ居ル、併ナガラ產馬ノ澤山アル所ニハモウ一箇所位増設スルコトヲ許シテ戴キタイ、斯ウ云フ考ヲ私ハ持ツテ居リマス、私ハ宮崎縣ノ選出デスガ、宮崎縣ノ例ニ見マスト、實ハ前ニ四箇所アツタノデアル、ソレガ地方競馬ハ三箇所ニ限定サレタガ爲ニ、一箇所ハドウシテモ廢メナケレバナラヌコトニナツタ、ソレニ付テハ裏面ニハ非常ナ弊害ガアツタ、何故カト言ヘバ、此西諸縣ノ地方競馬場ニ對シテハ、成ベク競馬ヲ出サヌヤウニ裏面デ非常ニ運動ヲヤツテ居ル、ソコデアノ競馬場ハ何時モ損失ヲスル、借金バカリ出來テ來ル、アンナ所ニ地方競馬場ヲ置イテハイカナイ

ト云フヤウナコトカラ、遂ニ其競馬場ハ相當ノ負債ヲ生ジタ爲ニ、他ノ三箇所ニ譲ルト云フコトニナッタ、アノ地方競馬ヲ無クセシメル爲ニ、折角出シタ馬ヲ取返シニ來テ、其爲ニ此地方競馬ガ振ハナイト云フノデ、中央ニ於テアレハ廢シテ他ノ三箇所ト云フコトニナッタノデアラウト思フ、然ルニ其廢セラレタ土地ハ國營ノ軍馬モアレバ種馬所モアル、縣下ニ於ケル第一ノ產馬地デアルノデアリマス、ソレヲ獎勵的ニヤッテ居ル此地方競馬ヲ、遂ニ廢止シナケレバナラヌコトニナッタノハ、洵ニ地方民トシテ遺憾千萬デアリマス、ソレデ私ハ之ヲ三箇所ト限定セズシテ、產馬地ノ十分見込アル地方ニ對シテハ、モウ一箇所位増設サレテモ差支ナイデハナイカト云フコトヲ私ハ御伺致シタ戴クコトハ出來ナイモノデアラウカ、之ヲ承リタイノデアリマス

カ、或ハ手綱ヲ引張テ進マナイヤウニシテ、他ノモノヲ一等ニナラセマストカト云
ファウナ風ニシテ、裏面ニ於ケル洵ニ醜惡極^タ弊害ノアルコトモ耳ニシテ居リマス、
斯ウ云フコトニ付テハ極メテ嚴格ニ御取締ガアルコト思ヒマスガ、成ベク斯ウ云フ
風ナ規則ヲ實施セラル、ニ付テハ、一層當局ノ嚴格ナル御取締ヲ私ハ希望シテ置キタ
イノデアリマス、之ニ付テハ別ニ御意見ヲ求ムル譯デハアリマセヌケレドモ、サウ云
フ弊害ノアルト云フコトハ、公認競馬ニシテモ、地方競馬ニシテモ、餘程嚴格ナル取
締ヲスルコトガ必要デアル、私ハ斯ウ云フ感ジヲ持ツテ居ルノデアリマス、是ハ唯御參
考マデニ申上ゲテ置キマシテ、初メノ一項ニ付テノ御意思ヲ承リタイト思ヒマス
○田淵政府委員 陣委員ノ御質問ニ御答致シマスガ、今宮崎縣ニ於キマシテハ、宮崎
延岡、都城ト三箇所ニ地方競馬ガ行ハレテ居ルノデゴザイマシテ、小林ニハ御話ノ通
リニ現在ニ於テハナイノデアリマスガ、其小林ガ地方ノ產馬上カラ見テ、相當ノ產地
デアルト云フコトハ吾々モ了承致シテ居ル所デアリマスガ、此地方競馬ノ場所ヲ一縣ニ
於テ何箇所ニスルカト云フコトハ、是ハ御承知ノ通リニ非常ニ喧シイ問題デアリマ

シテ、現在九州ハ各縣共三箇所ニナフテ居リト、是ハ地方競馬ノ問題ニ付キマシテハ、現在馬政調査會ニ於て調査中デアリマシテ、議會ガ終レバ引續キ又細カイ調査ヲ願フ譯デアリマシテ、其時分ニ色々ノ御研究ノ結果、大體ノ見込ガ付カウト思ヒマスガ、サウ云フ風ナ程度ノ御答辯デ、此際ハ是以上一寸申上ゲ兼ネルノデアリマセス、第二點ハモウ申上ゲル必要モアリマセヌノデスガ、今回ノ改正ニ付テハ、全ク陣サンノ御趣旨ト同ジヤウニ政府モ考ヘテ居リマシテ、此法律ノ中ニモ新ニ騎手、調教師ノ取締ニ關スル規定ノ置ケルヤウニ、法律上ノ基礎ヲ此條文ノ中ニ入レテ居リマス

嚴正ナル能力ヲ検定シテ、種馬ノ選定ヲ致シマルト云フコト、有能馬ノ種源ヲ保持スルト云フコトヲ完全ニヤッテ行カナケレバナラヌ重大ナ時期ニナツテ居ルノデアリマス、此時ニ於キマシテ、只今ノ競馬法ノ改正ガ提案ヲセラレマシタト云フコトハ、洵ニ時宜ニ適シタルモノデアルト思フノデアリマスルガ、私共ノ考カラ申シマスルト、寧ロ其遲キヲ憾ムトデモ中上ゲタイノデアリマスガ、競馬法ノ改正、競馬機構ノ改正等ニ付キマシテハ、既ニ是ガ叫バレテ居ルコトハ、數年前カラノ問題デアリマス、今回ノ改正ヲ拜見致シマスルト、私共ハ沟ニ當局ノ御苦心モ察スルコトガ出來ルノデアリマシテ、至極適當ノ御改正ニナツテ居ルコト承知致シマス、御承知ノヤウニ公認競馬ハ既ニ施行セラレマシテ、十數年間ノ歲月ヲ經テ居ルノデアリマス、大正十二年ニ競馬法ガ出來マシテ以來、十數年間ノ歲月ヲ經テ居ルノデアリマスルガ、其間ニ於キマシテ、種々ノ事情ヨリ致シマシテ、公認競馬ノ隆昌ガ一ナラズ、或モノハ漸ク競馬ノ施行ヲ遂行シテ居リ、又或モノハ隆々タル勢ヒヲ以テ、年々歲々進ンデ居ルト云フヤウナ状況デアリマシテ、兩者ガ歩調ヲ一致シマシテ、眞ニ公認競馬ノ目的ヲ遂行

シテ行クト云フコトニ幾多ノ困難ヲ生ジテ居ルヤウナ事情デアツタノデアリマス、之ニ加ヘマシテ、衰退致シテ居リマスルモノハ、何トカシテ其衰退ノ恢復ヲシヨウトシマス、又隆々タル勢ヒヲ以テ發展シテ居リマスルモノハ、各尙ホ其上ニモ隆昌ヲ競フト云フヤウナ形ガアリマスノデ、詳シクハ申述ベマセヌケレドモ、競馬界ニ於キマスル百弊ハ、之ヲ根源トシテ此處カラ發展シテ居ルト私共ハ考ヘテ居ツタノデアリマス、ソレガ今回一つノ日本競馬會ト云フモノニ統一ヲセラレマシテ、本當ノ競馬ノ機能ヲ一ツニシテ、一つノ所カラシテ發シテ行クト云フコトニナリマシテ、本當ノ競馬ノ機能ヲ一進歩デアルト私共ハ考ヘテ居リマス、之ニ依リマシテ、在來ノ弊ト認メラレテ居リマスル所ハ、大部分芟除セラレルモノデアルト考ヘテ居リマスルノニ、尙且ツ今回御提出ノ案ノ中ニハ、取締ニ關スル事項等ヲ詳細ニ御規定ニナリマシテ、尙ホ一層競馬ノ細ニ、社會ノ信用ヲモ高ムルト云フコトニ御留意ニナリマシタコトハ、洵ニ結構ナコトデアルト考ヘテ居リマス、左様ナ狀態デアリマシテ、是ト相伴ヒマシテ、相當ノ金額ガ所謂政府納付金ト云フモノ、増加ヲ致ス

シテ行クト云フコトニ幾多ノ困難ヲ生ジテ居ルヤウナ事情デアツタノデアリマス、之ニ加ヘマシテ、衰退致シテ居リマスルモノハ、何トカシテ其衰退ノ恢復ヲシヨウトシマス、又隆々タル勢ヒヲ以テ、发展シテ居リマスルモノハ、各尙ホ其上ニモ隆昌ヲ競フト云フヤウナ形ガアリマスノデ、詳シクハ申述ベマセヌケレドモ、競馬界ニ於キマスル百弊ハ、之ヲ根源トシテ此處カラ發展シテ居ルト私共ハ考ヘテ居ツタノデアリマス、ソレガ今回一つノ日本競馬會ト云フモノニ統一ヲセラレマシテ、本當ノ競馬ノ機能ヲ一進歩デアルト私共ハ考ヘテ居リマス、之ニナリマシテハ、私共ハ満腔ノ贊意ヲ表スル次第デシテハ、私共ハ満腔ノ贊意ヲ表スル次第デアリマス、唯先日來當委員會ニ於キマシテ、各委員ノ熱心ニ御論議ニナリ、御質問ニナリマシタ點ハ、洵ニ肯綮ニ申ツテ居ルモノガ多イト私ハ考ヘテ居リマス、政府當局ニ於キマシテモ、即チ地方競馬ノ統制改善等、又ハ新シイ機構ニ依テ生レ出デマシタル居ルノデアリマスカラ、此改正法案ヲ速ニ成立ヲ致シマシテ、隨テ第二次馬政計畫ノ實施ヲ促進シテ戴キタイト思フノデアリマス、第二次馬政計畫ハ既ニ實施期ニ入ツテ居ルニモ拘ハリマセズ、茲數箇月間全ク其計畫ヨリ遠ザカツテ居ルノデアリマスカラ、豫算ノ成立、本案ノ成立ニ當リマシテハ、コトヲ希望致スノデアリマス

○大石委員 私ハ本案ニ賛成ノ意見ヲ述べ、タイト存ズルノデアリマス、本案ハ第二項馬政計畫實施ニ伴フテ其改正ヲ必要トセラレテ居ルノミナラズ、本邦ニ於ケル競馬ノ統一ヲ圖ツテ、從來ノ弊害ヲ除却スルト同時ニ、將來ノ國庫ノ收入ヲ増シ、馬産振興ノ助成ニ盡サレルト云フ重大ナ意味ヲ持ツテ居ルノデアリマスカラ、此改正法案ヲ速ニ成立ヲ致シマシテ、隨テ第二次馬政計畫ノ實施ヲ促進シテ戴キタイト思フノデアリマス、第二次馬政計畫ハ既ニ實施期ニ入ツテ居ルニモ拘ハリマセズ、茲數箇月間全ク其計畫ヨリ遠ザカツテ居ルノデアリマスカラ、豫算ノ成立、本案ノ成立ニ當リマシテハ、コトヲ希望致スノデアリマス

リマスコトハ、時代ノ状況ニ應ジテ更ニ競馬場ノ増設ヲ必要ト認メラレテ居ルト云フ
含蓄デアルト存ズルノデアリマス、又現在ノ十一箇所ノ競馬場ニ於キマシテ、只今佐藤議員ノ述ベラレマシタガ如クニ、其成績ノ上ニ於キマシテ、經營ノ上ニ於キマシテ、又政府納付金ニ於キマシテ、各種ノ方面ヨリ餘リニモ懸隔ガアリ過ギルノデアリマス、或ル公認競馬場ハ非常ナ好成績ヲ擧ゲテ居ルニ反シテ、或ル競馬場ハ地方競馬ノソレニスラモ遙ニ劣^ツテ居ルト云フヤウナ不^良成績ヲ收メテ居ル、而モ經營困難ヲ懃ヘテ居ルト云フヤウナ状態ニアルノデゴザイマスルカラ、此法案ガ成立ヲ致シテ實施ニ當リマシテハ、必ズ此十一競馬場ノ統制ガ行ハレ、隨テ是等ニ對シテノ經營モソレド^ム適當ナル御措置ヲ得ルコトト存ズルノデアリマス、是ト同時ニ更ニ増設或ハ整理移轉等ニ付キマシテモ、成ベク速ニ調査シ實現ヲスルヤウニ願ヒタイト存ズルノデアリマス、又此改正法律ニ依リマシテ、從來ノ競馬經營者デアリマス所ノ各地ノ競馬俱樂部、其中樞機關デアリマス所ノ帝國競馬協會ハ自然消滅統一セラレルコトニナルノデアリマシテ、隨テ此日本競馬協會ハ我國唯

一ノ公認競馬ノ實權ヲ握ル機關ト相成ルノ
デアリマス、隨テ其役員タル理事長、副理
事長、理事、評議員等ハ其任重ク、其人宜
シキヲ得ナケレバ、茲ニ種々ナル情實弊害
等ガ釀成セヌトモ限ラヌノデゴザイマス、
從來政府監督ノ下ニ斯様ナ統制セラレマシ
タル各種ノ機關ハ概ネ政府ノ役人ノ古手、
極端ニ申セバ姥捨山ノ感ガアルノデアリマ
ス、此日本競馬協會ニ對シテ、主務大臣ハ
理事長、評議員其他役員ヲ選任任命スルニ
當リマシテモ、此點ニ御留意下サイマシテ、
成ベク有能ノ士ヲ擧ゲラレルコトハ勿論デ
アリマスガ、民間ニ對シテモ、相當ノ經歷
ヲ有チ、經驗ヲ有チ、又識見抜倅ヲ具ヘテ
居ル者モ少ナカラザルコトト存ズルノデア
リマスルガ故ニ、政府ガ斯様ナル役員ノ任
免ニ當リマシテハ、此點深ク御注意ヲ願ヒ
タイト存ズルノデアリマス、又地方競馬ノ
コトニ關シマシテハ屢々質問應答ノ上ニモ
現レテ居ツタノデゴザイマスルガ、公認競馬
ト、現在行ハレテ居リマスル全國ヲ通ジタ
ル所ノ地方競馬ノ狀態トハ、馬ヲ競フト云
フ點ニ於キマシテ同ジ狀態ニ居ルニ拘ラ
ズ、其經營、其内容方法ニ於キマシテハ、
餘リニ隔ツタル狀態ニ置カレテ居ルノデア
リマス、此地方競馬場モ各府縣ニ存在致シ

ベキ生産地方ニ於キマシテハ、全ク經營困難ニ陥テ居ルコトハ當局ニ於カレマシテモ認識セラレテ居ル所デアリマス、而モ生産ニ關係ノナイ單純ナル利用地方ニ於ケル地方競馬ハ、寧ロ或地方ノ公認競馬ヲ凌グ所ノ好成績ヲ收メテ居リマシテ、ソレニ依ルト云フ風ニ相成テ居ルノデアリマス、之ニ反シテ東北、北海道、九州ト云フ日本代表的ノ馬產地ニ於キマスル經營ハ何レモ困難デアリマシテ、現狀維持ニスラ不安ヲ持テ居ルヤウナ實情ニアルノデゴザイマス、要スルニ此地方競馬ノ關係ニ付キマシテハ、ヤハリ公認競馬ニ倣ウテ之ヲ統制シ、其馬產地方ニ於ケル所ノ競馬獎勵ノ目的タル、馬產振興ニ資スルヤウナ方法ヲ講ジテ戴カナケレバナラスト存ズルノデゴザイマス、併シ今日地方競馬ノ改良、其經營ヲ統一シヨウタ致シマスレバ、農林、内務兩考ノ獎勵規則ヲ以テ致シマシテハ、容易ニ其主要ナルモノデナケレバナラスト存ジマス、漸時本邦ニ於ケル競馬ニ對スル一般ノゴザイマシテ、隨テ是ガ法律化スルコトガ認識モ漸ク正解ヲ得マシテ、單ナル賭博的

ノモノデナク、我國ノ國防、産業ニ重要ナル使命ヲ持テ居ル馬産振興獎勵ノ意味ニ於キマシテ、已ムヲ得ザルモノデアルト云フコトハ、是ハ既ニ肯定セラレテ居ルノデアリマスルカラ、成ベク速ニ地方競馬ニ對シマシテモ、當局ノ適當ナル計畫ヲ定メマシテ、其實現ヲ期セラレタイト存ズルノデゴザリマス、以上ノ希望ヲ申述べマシテ、本案ニ賛成ヲ致ス次第アリマス

○瀬川委員 私モ本案ニハ賛成ヲ致シマスルシ、又佐藤、大石御兩君ノ御意見ニモ賛成致シマスガ、唯一言希望ヲ申シ添ヘテ置キタイノデアリマス、今回ノ本法ノ改正ハ、中央集權的ノ改正デアルト申上ゲルコトガ出来ルト思フノデアリマス、其結果ト致シマシテ、既往ノ情勢カラ見マシテ、或ハ抽籤馬ニ對スル地方的ノ特色ヲ失フヤウナ處ハアリハシナイカト云フ點ヲ心配スルノデアリマス、馬産獎勵ノ趣旨ニ基キマシテ、競馬法ガ存置シテ居リマスナラバ、假令協賛會式ノモノヲ將來存置スルト致シマシテモ、此點ハ特ニ其弊ニ陥ラヌヤウニ御注意ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、申ス迄モナク監督竝ニ命令權ヲ有スル所ノ農林省ト致シマシテ、此點特ニ御注意ヲ御願申上ゲタイト云フ希望ヲ申シ添ヘテ、本案ニ賛成ノ意

○陣委員 私モ本案ニ對シテハ大賛成デア
リマス、此際一寸御願シテ置キマスガ、此

前ニモドナタカ申サレタヤウニ、九州ニ非
常ニ牛馬ノ疾病ガ多イト云フコトデアリマ

スカラ、ドウカニ對スル相當ノ處置ヲ御
願シタイト思ヒマス、本案ニ賛成スルト同

時ニ御希望ヲ申上ゲテ置キマス
○八田委員長 討論終局ノ御申出モアリマ
スカラ、終局シタモノト認メマシテ決ヲ採
リマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○八田委員長 黒田壽男君ノ修正意見ガア
リマスルガ、ドナタモ御賛成ガナイヤウデ
アリマスカラ、是ハ自然消滅シタモノト認
メマシテ 修正意見ハサウ云フヤウニ取扱
ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○八田委員長 本案ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ
願ヒマス

〔賛成者起立〕

○八田委員長 起立總員デアリマス

○黒田委員 私ノ修正案ハ破レマシタカラ
原案ニ賛成致シマス、本會議ニ委員長報告
ノ際、サウ云フ修正ガアッタ御報告願ヘレ
バ宜シウゴザイマス

○八田委員長 御苦勞デゴザイマシタ、尙

ホ本日引續イテ土地賃貸價格改訂法案、其

他耕地整理ニ伴フ改訂法案ヲ議サウト思ヒ

マシタガ、時間ガ餘リ延ビマシタシ、是ハ

明日決定スルヨリ外ナイヤウデ、各黨派ノ

政務調査會ガマダ終了致シマセヌカラ、明
日午後ノ本會議ニ上程スペク、明日午前中

ニ決定致シタイト思ヒマス、今日ハ少シ時

〔蔭山委員演説参照〕

間ガ延ビテ居リマスカラ、此程度デ……
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○八田委員長 デハ今日ハ引續キヤラヌコ
トニ致シマシテ、散會致シマス

午後二時三十二分散會

公 租 公 課 計	所 得 租 稅	調 查 戶 數		農 業 地 主 自 作	商 業 甲	工 業 乙	業 業 甲	業 業 乙
		國	道 府 縣 稅					
四三、三四	三六、八三	四三、七	三〇、一七	四六、	五三、	四六、	四〇、	五四、
五五、四一	五六、九九	三三、一〇	三三、一〇	四五、	三五、四三	三五、四三	三三、九九	三三、九九
一五、〇九	一四、九一	四一、九一	四一、九一	二一、八九	二一、八九	二一、八九	一〇、八九	一〇、八九
一三、五五	一三、五五	五三、二七	五三、二七	三五、三三	三五、三三	三五、三三	三三、四一	三三、四一
一三、五五	一三、五五	七、三	七、三	三、六	三、六	三、六	三、〇一	三、〇一
一三、五五	一三、五五	六、三	六、三	一三、三	一三、三	一三、三	一三、一	一三、一
一三、五五	一三、五五	五、一	五、一	一三、一	一三、一	一三、一	一三、一	一三、一

昭和十一年五月十八日印刷

昭和十一年五月十九日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社